

大阪府における外来医療の現状

- 大阪府外来医療計画 参考資料編 -

【医療機関数について】

参考資料編に掲載している医療機関数については、主に「医療施設動態調査」「大阪府医療機関情報システム」「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」を使用しております。

出典データにより、把握時点や把握医療機関数が異なるため、掲載している医療機関数が異なる場合があります。

○医療施設動態調査

全国の医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的に、厚生労働省が実施している調査。

○大阪府医療機関情報システム

医療機能情報提供制度に基づき、医療機関の適切な選択を支援することを目的に、大阪府内にある全ての医療機関に関する情報を、インターネットを通じて提供するシステム。

○医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査

医師確保計画及び外来医療計画の策定にあたり実施した、府内医療機関及び医師を対象とした大阪府独自の実態調査。

第1節 外来医療施設

1. 医療機関の設置状況

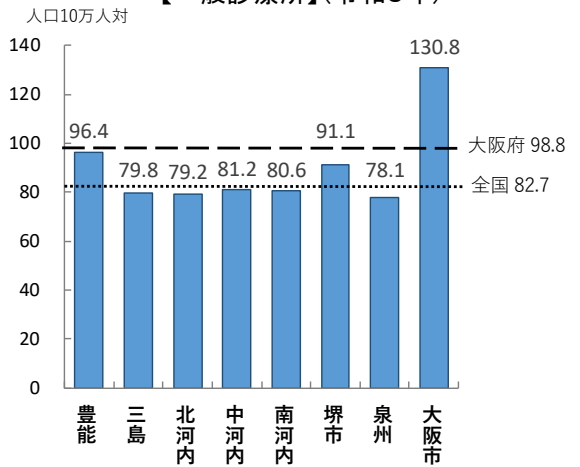
【外来医療機関数】

○令和3年10月1日現在、大阪府における外来医療機関数は、一般診療所が8,680施設（平成30年には8,481施設）、病院が509施設（同517施設）となっており、一般診療所では、人口10万人対で見ると全国平均を上回っています。

図表 2-1-1 外来医療機関数（令和3年）

二次医療圏	一般診療所		病院		合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	1,021	95.6%	47	4.4%	1,068	100%
三島	604	94.2%	37	5.8%	641	100%
北河内	892	93.8%	59	6.2%	951	100%
中河内	664	95.0%	35	5.0%	699	100%
南河内	470	92.3%	39	7.7%	509	100%
堺市	744	94.5%	43	5.5%	787	100%
泉州	680	90.3%	73	9.7%	753	100%
大阪市	3,605	95.3%	176	4.7%	3,781	100%
大阪府	8,680	94.5%	509	5.5%	9,189	100%
全国	104,292	92.7%	8,205	7.3%	112,497	100%

図表 2-1-2 人口10万人対外来医療機関数【一般診療所】（令和3年）

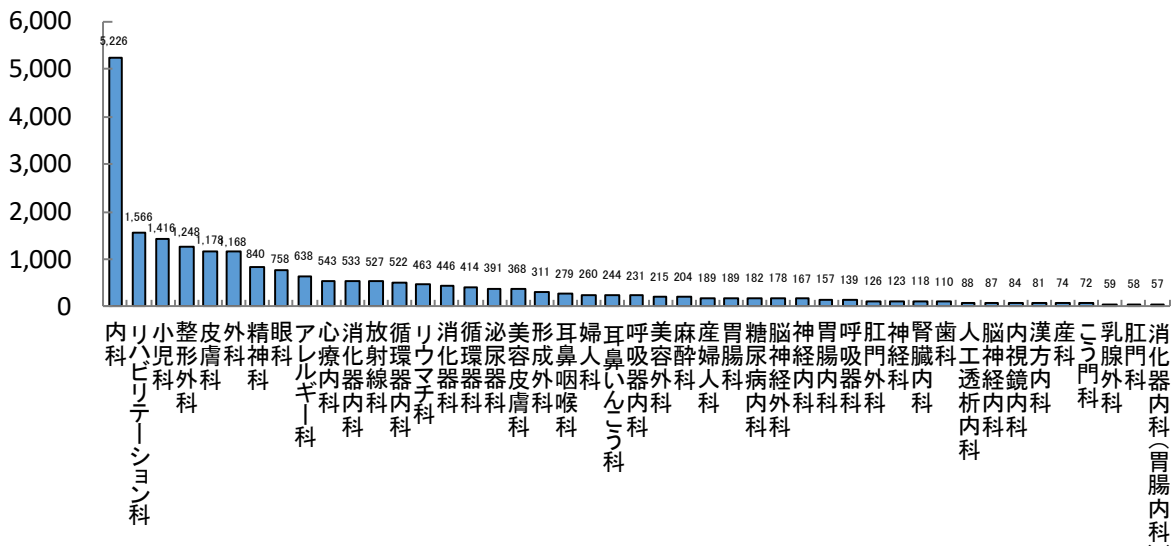


出典 厚生労働省「医療施設動態調査」
 ※「人口10万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和4年10月1日現在）」

【診療科別の設置状況（一般診療所）】

○令和5年10月1日現在、一般診療所の診療科目の標榜状況をみると、「内科」が5,226施設（総数の58.1%）で最も多く、次いで、「リハビリテーション科」1,566施設（同17.4%）、「小児科」1,416施設（同15.8%）となっています。

図表 2-1-3 診療科別の設置状況（標榜が50施設以上の診療科のみ）【一般診療所】（令和5年）

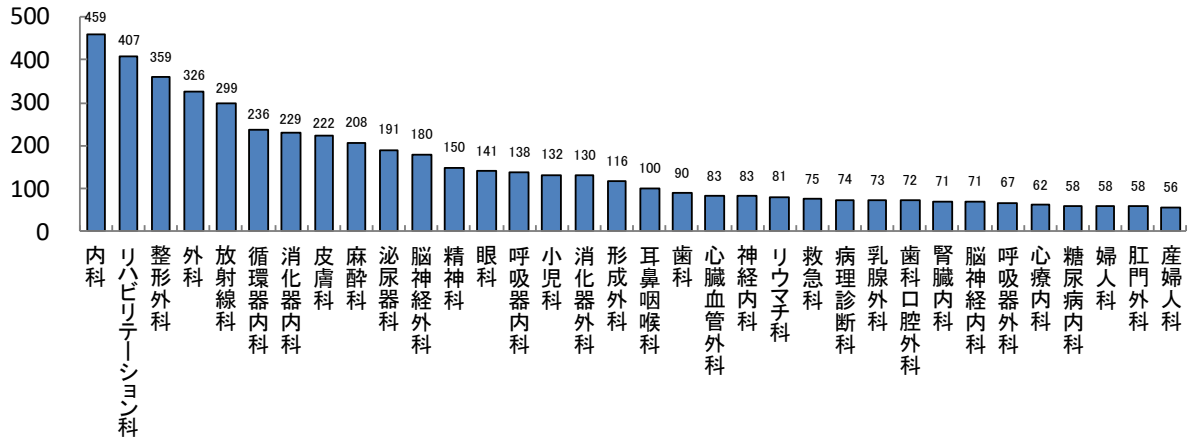


出典 大阪府「医療機関情報システム」

【診療科別の設置状況(病院)】

○令和5年10月1日現在、病院の診療科目の標榜状況をみると、「内科」が459施設（総数の90.5%）と最も多く、次いで、「リハビリテーション科」407施設（同80.3%）、「整形外科」359施設（同70.8%）となっています。

図表 2-1-4 診療科別の設置状況(標榜が50施設以上の診療科のみ)【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医療機関情報システム」

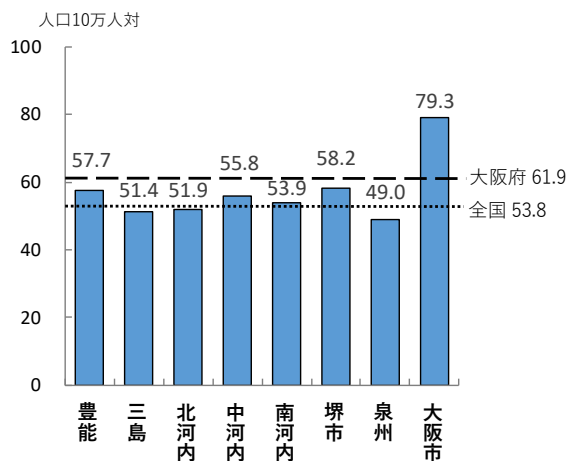
【歯科診療所数】

○令和3年10月1日現在、大阪府における歯科診療所数は、5,442施設（平成30年には5,518施設）となっており、人口10万人対で見ると、全国平均を上回っています。

図表 2-1-5 歯科診療所(令和3年)

二次医療圏	歯科診療所	
	施設数	
豊能	611	
三島	389	
北河内	585	
中河内	456	
南河内	314	
堺市	475	
泉州	427	
大阪市	2,185	
大阪府	5,442	
全国	67,899	

図表 2-1-6 人口10万人対歯科診療所数(令和3年)



出典 厚生労働省「医療施設動態調査」

※「人口10万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年10月1日現在)」

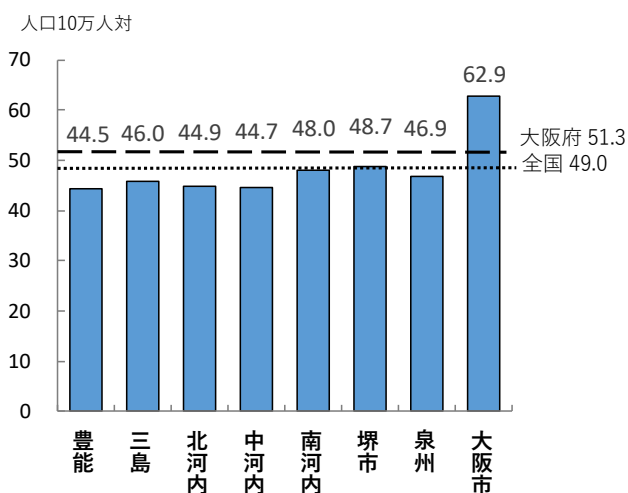
【薬局数】

○令和5年9月1日現在、大阪府における薬局数は、4,510施設（令和元年には4,196施設）となっており、人口10万人対で見ると、全国平均を上回っています。

図表 2-1-7 薬局数(令和5年)

二次医療圏	薬局
	施設数
豊能	471
三島	348
北河内	506
中河内	365
南河内	280
堺市	398
泉州	408
大阪市	1,734
大阪府	4,510
全国	61,791

図表 2-1-8 人口10万人対薬局数(令和5年)



出典 近畿厚生局「保険医療機関・保険薬局等の管内指定状況等について」
 ※全国の施設数は、「衛生行政報告例(令和3年度)」、「人口10万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口(令和4年10月1日現在)」

2. 開設・廃止等の状況

○令和元年10月から令和2年9月の1年間における一般診療所の新規開設数は348施設、廃止数は285施設、病院の新規開設数は5施設、廃止数は6施設となっています。

図表 2-1-9 開設・廃止等施設数(令和元年から令和2年)

二次医療圏	一般診療所				病院			
	開設	廃止	休止	再開	開設	廃止	休止	再開
豊能	69	45	5	2	2	2	0	0
三島	18	15	6	3	0	0	0	0
北河内	23	25	6	3	0	0	0	0
中河内	20	22	6	3	0	0	0	0
南河内	14	11	7	4	1	0	0	0
堺市	23	19	6	1	0	0	0	0
泉州	21	23	4	2	1	3	1	0
大阪市	160	125	46	6	1	1	0	1
大阪府	348	285	86	24	5	6	1	1
全国	8,302	7,770	934	398	74	125	17	6

出典 厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ」

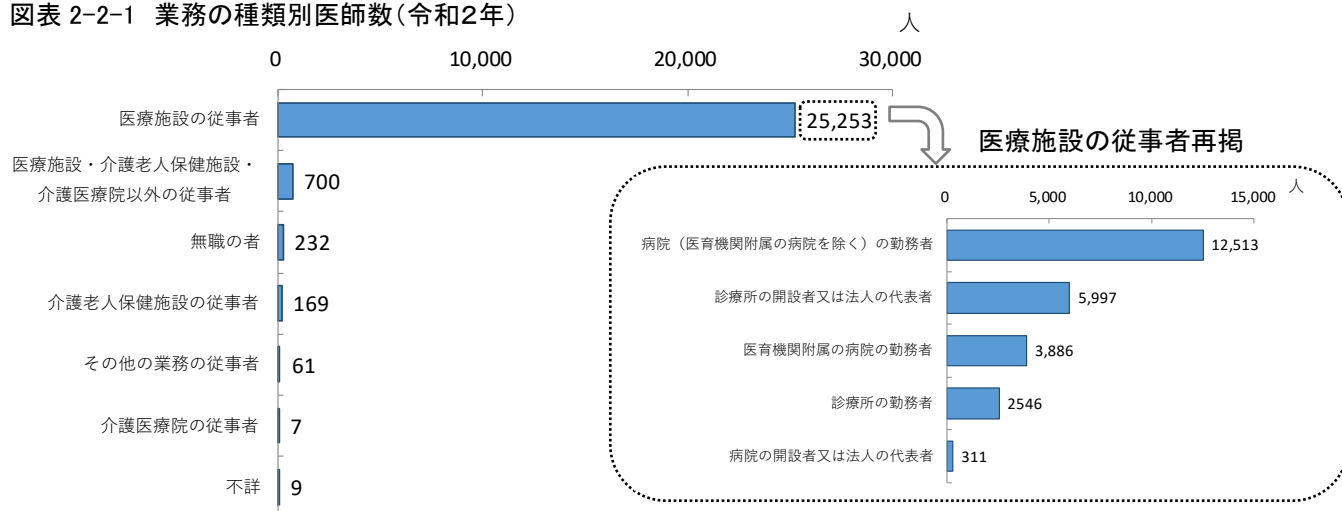
第2節 外来に従事する医師

1. 医師の就業状況

【業務別医師の就業状況】

○令和2年12月31日現在、医師数を業務の種類別にみると、「医療施設の従事者」が25,253人で届出総数の95.5%（平成30年には24,414人、95.6%）を占めています。このうち「病院の勤務者」12,513人（同12,212人）が最も多く、次いで「診療所の開設者又は法人の代表者」5,997人（同5,818人）となっています。

図表 2-2-1 業務の種類別医師数(令和2年)



出典 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

【男女別の医師の従事状況】

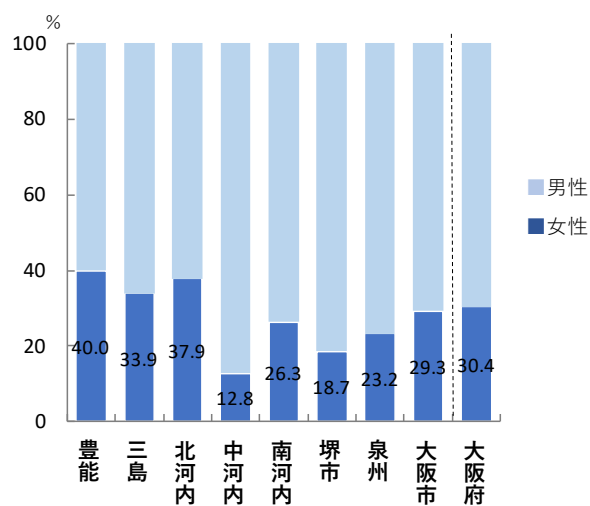
○令和5年7月1日現在、一般診療所における勤務医師の男女比は、男性69.6%、女性30.4%（令和元年には82.4%、17.6%）となっており、女性医師の割合を二次医療圏別にみると、豊能二次医療圏が40.0%と最も高くなっています。

○病院における勤務医師の男女比は、男性73.1%、女性26.9%（令和元年には77.6%、22.4%）となっており、女性医師の割合を二次医療圏別にみると、南河内二次医療圏が29.3%と最も高くなっています。

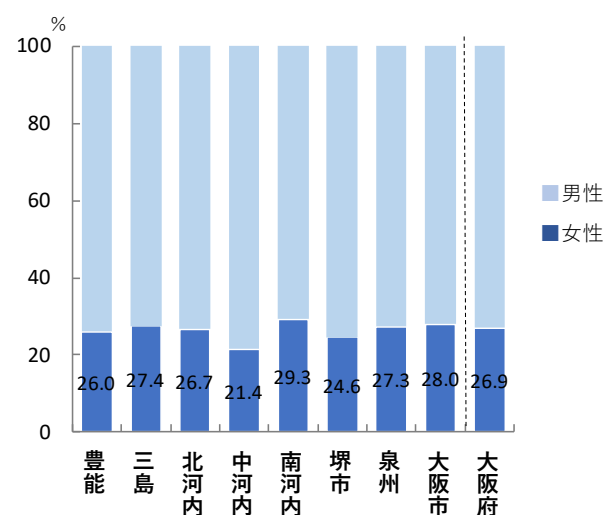
図表 2-2-2 医師(常勤・非常勤含む)の従事状況の男女割合(令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	男性		女性		調査回答医師合計		男性		女性		調査回答医師合計	
	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合
豊能	159	60.0%	106	40.0%	265	100%	1,794	74.0%	630	26.0%	2,424	100%
三島	74	66.1%	38	33.9%	112	100%	1,635	72.6%	618	27.4%	2,253	100%
北河内	122	62.1%	74	37.9%	196	100%	2,430	73.3%	885	26.7%	3,315	100%
中河内	68	87.2%	10	12.8%	78	100%	799	78.6%	218	21.4%	1,017	100%
南河内	56	73.7%	20	26.3%	76	100%	1,185	70.7%	490	29.3%	1,675	100%
堺市	58	81.3%	13	18.7%	71	100%	895	75.4%	292	24.6%	1,187	100%
泉州	162	76.8%	49	23.2%	211	100%	986	72.7%	370	27.3%	1,356	100%
大阪市	242	70.7%	101	29.3%	343	100%	3,947	72.0%	1,534	28.0%	5,481	100%
大阪府	941	69.6%	411	30.4%	1,352	100%	13,670	73.1%	5,037	26.9%	18,707	100%

図表 2-2-3 医師(常勤・非常勤含む)の従事状況の男女割合【一般診療所】(令和5年)



図表 2-2-4 医師(常勤・非常勤含む)の従事状況の男女割合【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【年齢別一般診療所の男性医師の従事状況】

○令和5年7月1日現在、一般診療所における男性医師の割合は、61歳以上が42.5%と約半数を占めています。

図表 2-2-5 年齢別の男性医師(常勤・非常勤含む)の従事状況【一般診療所】(令和5年)

二次医療圏	21~30歳		31~40歳		41~50歳		51~60歳		61~70歳		71歳~		調査回答医師合計	
	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合
豊能	3	1.9%	46	28.9%	43	27.0%	28	17.6%	23	14.5%	16	10.1%	159	100%
三島	1	1.3%	11	14.8%	17	23.2%	19	25.6%	10	13.5%	16	21.6%	74	100%
北河内	7	5.8%	16	12.8%	30	24.7%	30	24.7%	26	21.4%	13	10.7%	122	100%
中河内	0	0%	8	11.7%	9	13.2%	18	26.4%	19	28.0%	14	20.6%	68	100%
南河内	0	0%	11	19.6%	9	16.1%	16	28.6%	13	23.2%	7	12.5%	56	100%
堺市	1	1.7%	2	3.4%	8	13.8%	12	20.7%	25	43.1%	10	17.2%	58	100%
泉州	0	0%	13	8.0%	35	21.6%	27	16.7%	55	34.0%	32	19.8%	162	100%
大阪市	4	1.7%	29	12.0%	33	13.7%	55	22.8%	81	33.4%	40	16.5%	242	100%
大阪府	16	1.7%	136	14.4%	184	19.6%	205	21.8%	252	26.8%	148	15.7%	941	100%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

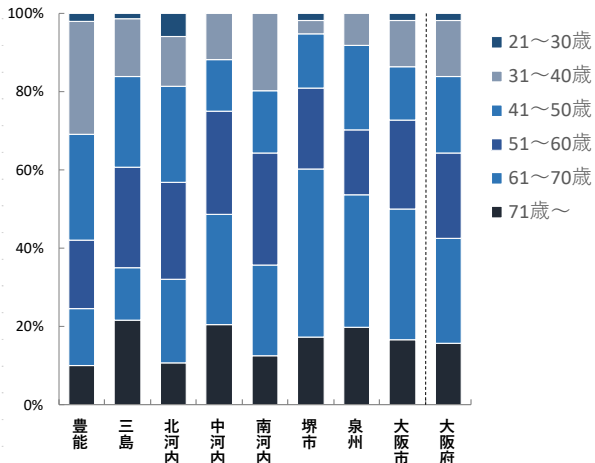
【年齢別一般診療所の女性医師の従事状況】

○令和5年7月1日現在、一般診療所における女性医師の割合は、51歳から60歳が25.8%と最も高くなっています。

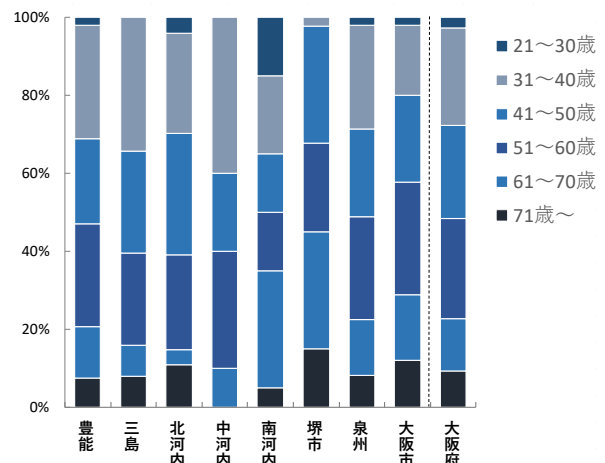
図表 2-2-6 年齢別の女性医師(常勤・非常勤含む)の従事状況【一般診療所】(令和5年)

二次医療圏	21~30歳		31~40歳		41~50歳		51~60歳		61~70歳		71歳~		調査回答医師合計	
	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合
豊能	2	1.9%	31	29.2%	23	21.7%	28	26.4%	14	13.2%	8	7.5%	106	100%
三島	0	0%	13	34.2%	10	26.3%	9	23.7%	3	7.9%	3	7.9%	38	100%
北河内	3	4.1%	19	25.7%	23	31.1%	18	24.3%	3	4.1%	8	10.8%	74	100%
中河内	0	0%	4	40.0%	2	20.0%	3	30.0%	1	10.0%	0	0%	10	100%
南河内	3	15.0%	4	20.0%	3	15.0%	3	15.0%	6	30.0%	1	5.0%	20	100%
堺市	0	0%	0	2.3%	4	30.1%	3	22.6%	4	30.1%	2	15.0%	13	100%
泉州	1	2.0%	13	26.5%	11	22.4%	13	26.5%	7	14.3%	4	8.2%	49	100%
大阪市	2	2.0%	18	17.9%	23	22.4%	29	28.9%	17	16.9%	12	11.9%	101	100%
大阪府	11	2.7%	102	24.9%	99	24.0%	106	25.8%	55	13.4%	38	9.3%	411	100%

図表 2-2-7 年齢別の男性医師(常勤・非常勤含む)の従事状況【一般診療所】(令和5年)



図表 2-2-8 年齢別の女性医師(常勤・非常勤含む)の従事状況【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

2. 後継者の状況

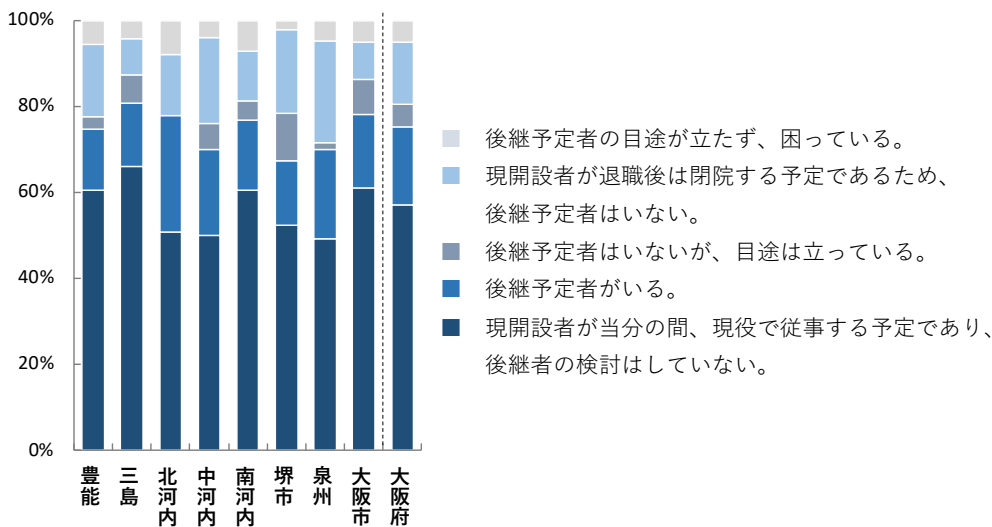
【一般診療所の後継者の状況】

○令和5年7月1日現在、後継予定者の目途が立たず困っている一般診療所は全体の5.2%（令和元年には7.1%）、病院は全体の1.5%（同3.7%）となっており、一般診療所のほうが割合は高くなっています。

図表 2-2-9 後継者の状況【一般診療所】(令和5年)

二次医療圏	当面、後継者を検討する必要がない		後継予定者がいる		後継予定者はいないが、目途は立っている		閉院予定のため後継予定者はいない		後継予定者の目途が立たず困っている		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	43	60.6%	10	14.1%	2	2.8%	12	16.9%	4	5.6%	71	100%
三島	31	66.0%	7	14.9%	3	6.4%	4	8.5%	2	4.3%	47	100%
北河内	32	50.8%	17	27.0%	0	0%	9	14.3%	5	7.9%	63	100%
中河内	25	50.0%	10	20.0%	3	6.0%	10	20.0%	2	4.0%	50	100%
南河内	26	60.5%	7	16.3%	2	4.7%	5	11.6%	3	7.0%	43	100%
堺市	24	52.2%	7	15.2%	5	10.9%	9	19.6%	1	2.2%	46	100%
泉州	31	49.2%	13	20.6%	1	1.6%	15	23.8%	3	4.8%	63	100%
大阪市	97	61.0%	27	17.0%	13	8.2%	14	8.8%	8	5.0%	159	100%
大阪府	309	57.0%	98	18.1%	29	5.4%	78	14.4%	28	5.2%	542	100%

図表 2-2-10 後継者の状況【一般診療所】(令和5年)



図表 2-2-11 後継者の状況【病院】(令和5年)

二次医療圏	当面、後継者を検討する必要がない		後継予定者がいる		後継予定者はいないが、目途は立っている		閉院予定のため後継予定者はいない		後継予定者の目途が立たず困っている		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	12	46.2%	7	26.9%	7	26.9%	0	0%	0	0%	26	100%
三島	18	75.0%	5	20.8%	1	4.2%	0	0%	0	0%	24	100%
北河内	33	76.7%	9	20.9%	1	2.3%	0	0%	0	0%	43	100%
中河内	10	62.5%	4	25.0%	2	12.5%	0	0%	0	0%	16	100%
南河内	16	69.6%	4	17.4%	1	4.3%	1	4.3%	1	4.3%	23	100%
堺市	13	61.9%	4	19.0%	3	14.3%	0	0%	1	4.8%	21	100%
泉州	21	70.0%	8	26.7%	0	0%	0	0%	1	3.3%	30	100%
大阪市	53	67.9%	19	24.4%	5	6.4%	0	0%	1	1.3%	78	100%
大阪府	176	67.4%	60	23.0%	20	7.7%	1	0.4%	4	1.5%	261	100%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

第3節 外来患者の受入れ状況

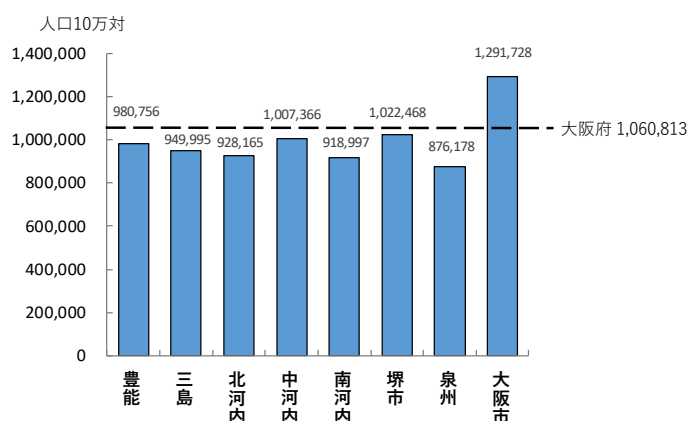
【外来患者延べ数】

○令和元年度における外来患者延べ数は、一般診療所が 93,217,996 人（平成 29 年度には 89,286,674 人）、病院が 25,732,899 人（同 25,233,515 人）となっており、一般診療所では、人口 10 万対でみると、大阪市二次医療圏において大阪府平均を上回っています。

図表 2-3-1 外来患者延べ数(NDB データ)
(令和元年度)

二次医療圏	一般診療所		病院		合計	
	患者延べ数	割合	患者延べ数	割合	患者延べ数	割合
豊能	10,389,204	81.0%	2,439,230	19.0%	12,828,434	100%
三島	7,193,331	78.7%	1,944,686	21.3%	9,138,017	100%
北河内	10,456,666	74.8%	3,517,525	25.2%	13,974,191	100%
中河内	8,232,868	81.7%	1,846,399	18.3%	10,079,267	100%
南河内	5,356,478	71.1%	2,178,898	28.9%	7,535,376	100%
堺市	8,349,054	81.0%	1,954,787	19.0%	10,303,841	100%
泉州	7,629,947	72.4%	2,904,375	27.6%	10,534,322	100%
大阪市	35,610,448	79.9%	8,946,999	20.1%	44,557,447	100%
大阪府	93,217,996	78.4%	25,732,899	21.6%	118,950,895	100%

図表 2-3-2 人口 10 万対外来患者延べ数(NDB データ)
【一般診療所】(令和元年度)



出典 厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ」
※「人口 10 万対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和 4 年 10 月 1 日現在）」

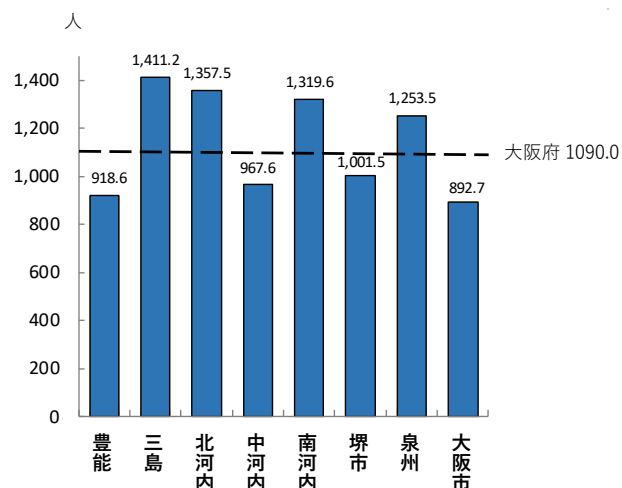
【1医療機関当たりの推計外来患者延べ数】

○令和 5 年 5 月の 1 か月間から推計した、1 医療機関当たりの外来患者延べ数は、一般診療所が 1,090.0 人（令和元年には 1,785.8 人）、病院が 6,219.3 人（同 9,535.3 人）となっており、一般診療所では、三島、北河内、南河内、泉州二次医療圏において大阪府平均を上回っています。

図表 2-3-3 1 医療機関当たりの推計外来患者延べ数(令和 5 年 5 月)

二次医療圏	一般診療所			病院		
	推計外来患者延べ数	医療機関数	1医療機関当たりの推計患者延べ数	推計外来患者延べ数	医療機関数	1医療機関当たりの推計患者延べ数
豊能	52,361	57	918.6	150,479	22	6,840.0
三島	55,037	39	1,411.2	136,676	21	6,508.4
北河内	69,232	51	1,357.5	247,946	42	5,903.5
中河内	37,736	39	967.6	96,212	14	6,872.3
南河内	50,146	38	1,319.6	104,157	20	5,207.9
堺市	42,064	42	1,001.5	111,694	20	5,584.7
泉州	67,689	54	1,253.5	104,977	28	3,749.2
大阪市	115,153	129	892.7	559,147	76	7,357.2
大阪府	489,418	449	1,090.0	1,511,288	243	6,219.3

図表 2-3-4 1 医療機関当たりの推計外来患者延べ数【一般診療所】(令和 5 年 5 月)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【外来での患者の待ち時間の状況】

○令和5年7月1日現在、患者一人当たりの待ち時間が平均 60 分を超えている医療施設の割合は、一般診療所が 13.7%、病院が 25.0%となっています。

○病院機能別でみると、患者一人当たりの待ち時間が平均 60 分を超えている病院の割合は、特定機能病院（80.0%）、地域医療支援病院（42.4%）の順に高くなっています。

図表 2-3-5 外来での患者の待ち時間の状況【一般診療所】(令和5年)

二次医療圏	待ち時間平均60分以内								待ち時間平均60分超過								調査回答施設合計	
	外来は完全予約制		外来は予約制だが、予約しない患者も受診可能		外来は予約制ではない		小計		外来は完全予約制		外来は予約制だが、予約しない患者も受診可能		外来は予約制ではない		小計			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合		
豊能	15	20.8%	17	23.6%	32	44.4%	64	88.9%	2	2.8%	4	5.6%	2	2.8%	8	11.1%	72	100%
三島	5	10.6%	11	23.4%	24	51.1%	40	85.1%	0	0%	2	4.3%	5	10.6%	7	14.9%	47	100%
北河内	9	14.3%	13	20.6%	34	54.0%	56	88.9%	0	0%	5	7.9%	2	3.2%	7	11.1%	63	100%
中河内	5	9.8%	6	11.8%	29	56.9%	40	78.4%	0	0%	3	5.9%	8	15.7%	11	21.6%	51	100%
南河内	4	8.9%	9	20.0%	24	53.3%	37	82.2%	0	0%	4	8.9%	4	8.9%	8	17.8%	45	100%
堺市	3	6.3%	10	20.8%	29	60.4%	42	87.5%	0	0%	2	4.2%	4	8.3%	6	12.5%	48	100%
泉州	4	6.3%	15	23.4%	32	50.0%	51	79.7%	1	1.6%	3	4.7%	9	14.1%	13	20.3%	64	100%
大阪市	24	14.7%	47	28.8%	76	46.6%	147	90.2%	2	1.2%	8	4.9%	6	3.7%	16	9.8%	163	100%
大阪府	69	12.5%	128	23.1%	280	50.6%	477	86.3%	5	0.9%	31	5.6%	40	7.2%	76	13.7%	553	100%

図表 2-3-6 外来での患者の待ち時間の状況【病院】(令和5年)

二次医療圏	待ち時間平均60分以内								待ち時間平均60分超過								調査回答施設合計	
	外来は完全予約制		外来は予約制だが、予約しない患者も受診可能		外来は予約制ではない		小計		外来は完全予約制		外来は予約制だが、予約しない患者も受診可能		外来は予約制ではない		小計			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合		
豊能	6	23.1%	11	42.3%	4	15.4%	21	80.8%	1	3.8%	4	36.4%	0	0%	5	40.2%	26	100%
三島	4	16.7%	8	33.3%	7	29.2%	19	79.2%	0	0%	5	20.8%	0	0%	5	20.8%	24	100%
北河内	2	4.8%	16	38.1%	14	33.3%	32	76.2%	1	2.4%	9	21.4%	2	4.8%	12	28.6%	44	100%
中河内	2	13.3%	7	46.7%	3	20.0%	12	80.0%	0	0%	3	20.0%	1	6.7%	4	26.7%	16	100%
南河内	0	0%	8	38.1%	8	38.1%	16	76.2%	0	0%	5	23.8%	3	14.3%	8	38.1%	24	100%
堺市	2	10.0%	6	30.0%	7	35.0%	15	75.0%	0	0%	5	25.0%	1	5.0%	6	30.0%	21	100%
泉州	9	30.0%	11	36.7%	6	20.0%	26	86.7%	0	0%	4	13.3%	0	0%	4	13.3%	30	100%
大阪市	8	10.5%	32	42.1%	17	22.4%	57	75.0%	0	0%	19	25.0%	3	3.9%	22	28.9%	79	100%
大阪府	33	12.5%	99	37.5%	66	25.0%	198	75.0%	2	0.8%	54	20.5%	10	3.8%	66	25.0%	264	100%

図表 2-3-7 外来での患者の待ち時間の状況【病院機能別】(令和5年)

病院機能	待ち時間平均60分以内								待ち時間平均60分超過								調査回答施設合計	
	外来は完全予約制		外来は予約制だが、予約しない患者も受診可能		外来は予約制ではない		小計		外来は完全予約制		外来は予約制だが、予約しない患者も受診可能		外来は予約制ではない		小計			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合		
特定機能病院	0	0%	1	20.0%	0	0%	1	20.0%	0	0%	4	80.0%	0	0%	4	80.0%	5	100%
地域医療支援病院	0	0%	18	54.5%	1	3.0%	19	57.5%	0	0%	14	42.4%	0	0%	14	42.4%	33	100%
その他400床以上の病院	8	30.8%	9	34.6%	3	11.5%	20	76.9%	0	0%	4	15.4%	2	7.7%	6	23.1%	26	100%
その他200床以上400床未満の病院	12	23.1%	25	48.1%	5	9.6%	42	80.8%	1	1.9%	7	13.5%	2	3.8%	10	19.2%	52	100%
その他200床未満の病院	12	8.3%	44	30.3%	57	39.3%	113	77.9%	1	0.7%	25	17.2%	6	4.1%	32	22.0%	145	100%
調査回答施設合計	32	12.3%	97	37.2%	66	25.3%	195	74.7%	2	0.8%	54	20.7%	10	3.8%	66	25.3%	261	100%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【紹介状の持参の有無と外来対応の負担感の状況】

○令和5年7月1日現在、紹介状を持参しない初診の外来患者が増えている病院の割合は21.0%で、うち、約半数の病院が、外来対応を負担に感じる医師が多くなっていると回答しています。

○病院機能別でみると、紹介状を持参しない初診の外来患者が増えている病院の割合は、200床以上400床未満の病院で39.3%と高くなっています。

図表 2-3-8 紹介状の持参の有無と外来対応の負担感【病院】(令和5年)

二次医療圏	紹介状を持参しない初診の外来患者が増えている						紹介状を持参しない初診の外来患者が増えていない						調査回答施設合計	
	外来対応を負担に感じる医師が多くなっている		外来対応を負担に感じる医師が多くない		小計		外来対応を負担に感じる医師が多くなっている		外来対応を負担に感じる医師が多くない		小計			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	3	20.0%	0	0%	3	20.0%	2	13.3%	10	66.7%	12	80.0%	15	100%
三島	0	0%	1	5.9%	1	5.9%	1	5.9%	15	88.2%	16	94.1%	17	100%
北河内	4	16.7%	0	0%	4	16.7%	4	16.7%	16	66.7%	20	83.3%	24	100%
中河内	0	0%	1	12.5%	1	12.5%	5	62.5%	2	25.0%	7	87.5%	8	100%
南河内	2	12.5%	2	12.5%	4	25.0%	3	18.8%	9	56.3%	12	75.0%	16	100%
堺市	0	0%	2	15.4%	2	15.4%	6	46.2%	5	38.5%	11	84.6%	13	100%
泉州	1	5.6%	4	22.2%	5	27.8%	3	16.7%	10	55.6%	13	72.2%	18	100%
大阪市	6	13.0%	7	15.2%	13	28.3%	14	30.4%	19	41.3%	33	71.7%	46	100%
大阪府	16	10.2%	17	10.8%	33	21.0%	38	24.2%	86	54.8%	124	79.0%	157	100%

図表 2-3-9 紹介状の持参の有無と外来対応の負担感【病院機能別】(令和5年)

病院機能	紹介状を持参しない初診の外来患者が増えている						紹介状を持参しない初診の外来患者が増えていない						調査回答施設合計	
	外来対応を負担に感じる医師が多くなっている		外来対応を負担に感じる医師が多くない		小計		外来対応を負担に感じる医師が多くなっている		外来対応を負担に感じる医師が多くない		小計			
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
特定機能病院	0	0%	0	0%	0	0%	4	80.0%	1	20.0%	5	100%	5	100%
地域医療支援病院	4	13.3%	2	6.7%	6	20.0%	16	53.3%	8	26.7%	24	80.0%	30	100%
その他400床以上の病院	0	0%	1	5.6%	1	5.6%	6	33.3%	11	61.1%	17	94.4%	18	100%
その他200床以上400床未満の病院	5	17.9%	6	21.4%	11	39.3%	6	21.4%	11	39.3%	17	60.7%	28	100%
その他200床未満の病院	7	9.3%	8	10.7%	15	20.0%	5	6.7%	55	73.3%	60	80.0%	75	100%
調査回答施設合計	16	10.3%	17	10.9%	33	21.2%	37	23.7%	86	55.1%	123	78.8%	156	100%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

第4節 医療・介護施設等との連携

【一般診療所の医療・介護施設等との連携】

○令和5年10月1日現在、一般診療所において、病院との連携は全体の43.7%（令和元年には35.9%）、他の一般診療所との連携は25.7%（同20.0%）、歯科診療所との連携は8.5%（同4.4%）、薬局との連携は30.2%（同23.0%）、訪問看護ステーションとの連携は32.8%（同26.9%）、居宅介護支援事業所との連携は24.0%（同19.4%）となっています。

図表 2-4-1 連携機関の状況【一般診療所】(令和5年)

二次医療圏	連携先機関												一般診療所	
	病院		一般診療所		歯科診療所		薬局		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所			
	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合
豊能	387	36.2%	233	21.8%	90	8.4%	276	25.8%	286	26.8%	204	19.1%	1,069	100%
三島	265	42.4%	148	23.7%	50	8.0%	193	30.9%	193	30.9%	150	24.0%	625	100%
北河内	339	37.5%	181	20.0%	65	7.2%	234	25.9%	249	27.5%	181	20.0%	904	100%
中河内	285	42.8%	157	23.6%	50	7.5%	174	26.1%	213	32.0%	157	23.6%	666	100%
南河内	185	39.3%	117	24.8%	42	8.9%	143	30.4%	162	34.4%	107	22.7%	471	100%
堺市	290	38.7%	166	22.2%	63	8.4%	213	28.4%	227	30.3%	172	23.0%	749	100%
泉州	264	38.2%	151	21.8%	55	7.9%	200	28.9%	209	30.2%	149	21.5%	692	100%
大阪市	1,913	50.2%	1,156	30.3%	345	9.0%	1,285	33.7%	1,410	37.0%	1,035	27.1%	3,813	100%
大阪府	3,928	43.7%	2,309	25.7%	760	8.5%	2,718	30.2%	2,949	32.8%	2,155	24.0%	8,989	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

【病院の医療・介護施設等との連携】

○令和5年10月1日現在、病院において、他の病院との連携は全体の70.4%（令和元年には64.0%）、一般診療所との連携は66.7%（同61.3%）、歯科診療所との連携は24.1%（同12.3%）、薬局との連携は52.1%（同43.4%）、訪問看護ステーションとの連携は71.8%（同66.3%）、居宅介護支援事業所との連携は68.0%（同63.8%）となっています。

図表 2-4-2 連携機関の状況【病院】(令和5年)

二次医療圏	連携先機関												病院	
	病院		一般診療所		歯科診療所		薬局		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所			
	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合	総計	割合
豊能	37	78.7%	36	76.6%	14	29.8%	26	55.3%	35	74.5%	35	74.5%	47	100%
三島	23	63.9%	25	69.4%	10	27.8%	17	47.2%	26	72.2%	21	58.3%	36	100%
北河内	48	80.0%	40	66.7%	18	30.0%	36	60.0%	49	81.7%	46	76.7%	60	100%
中河内	24	68.6%	21	60.0%	12	34.3%	17	48.6%	28	80.0%	24	68.6%	35	100%
南河内	28	71.8%	31	79.5%	11	28.2%	26	66.7%	34	87.2%	30	76.9%	39	100%
堺市	39	90.7%	38	88.4%	5	11.6%	24	55.8%	39	90.7%	34	79.1%	43	100%
泉州	53	74.6%	45	63.4%	15	21.1%	38	53.5%	49	69.0%	49	69.0%	71	100%
大阪市	105	59.7%	102	58.0%	37	21.0%	80	45.5%	104	59.1%	106	60.2%	176	100%
大阪府	357	70.4%	338	66.7%	122	24.1%	264	52.1%	364	71.8%	345	68.0%	507	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

第5節 その他

1. 初期救急医療体制

(1) 休日・夜間急病診療所の設置状況

○令和5年9月1日現在、休日・夜間急病診療所は、豊能に7施設（うち1施設は歯科医療機関）、三島に3施設、北河内に10施設（うち1施設は歯科医療機関）、中河内に6施設、南河内に7施設、堺市に3施設（うち1施設は歯科医療機関）、泉州に4施設、大阪市に8施設（うち1施設は歯科医療機関）となっています。

図表 2-5-1 休日・夜間急病診療所の設置状況(令和5年9月1日現在)

二次医療圏	市町村	医療機関名	二次医療圏	市町村	医療機関名		
豊能	豊中市	豊中市医療保健センター診療所	南河内	富田林市	富田林市立休日診療所		
		豊中市立庄内保健センター			富田林病院		
	池田市	池田市立休日急病診療所		河内長野市	河内長野市立休日急病診療所		
	吹田市	吹田市立休日急病診療所		松原市	松原徳洲会病院		
		大阪大学歯学部附属病院		羽曳野市	羽曳野市立保健センター休日急病診療所		
	箕面市	豊能広域こども急病センター		藤井寺市	藤井寺市立休日急病診療所		
		箕面市立病院		大阪狭山市	大阪狭山市医師会休日診療所		
三島	高槻市	高槻島本夜間休日応急診療所	堺市	堺市	堺市泉北急病診療センター		
	茨木市	茨木市保健医療センター附属急病診療所			堺市こども急病診療センター		
	摂津市	摂津市立休日小児急病診療所			堺市口腔保健センター附属休日急病歯科診療所		
北河内	守口市	守口市休日応急診療所	泉州	岸和田市	泉州北部小児初期救急広域センター		
		枚方市			枚方市立休日急病診療所	貝塚市	貝塚市立休日急患診療所
		北河内こども夜間救急センター			泉佐野市	泉州南部初期急病センター	
		枚方市立歯科急病診療所			高石市	高石市立診療センター	
	寝屋川市	寝屋川市立保健福祉センター診療所	大阪市	大阪市	中央急病診療所		
	大東市	大東市立休日診療所			都島休日急病診療所		
	門真市	門真市保健福祉センター診療所			十三休日急病診療所		
	四條畷市	四條畷市立保健センター休日診療所			西九条休日急病診療所		
交野市	交野市立休日急病診療所		今里休日急病診療所				
	交野市土曜・休日夜間急病センター(交野病院)		沢之町休日急病診療所				
中河内	八尾市	八尾市保健センター休日急病診療所		中野休日急病診療所			
		八尾市立病院		大阪府歯科医師会附属歯科診療所			
	柏原市	市立柏原病院					
	東大阪市	河内総合病院					
		東大阪市休日急病診療所					
	市立東大阪医療センター						

出典 大阪府「医療機関情報システム」

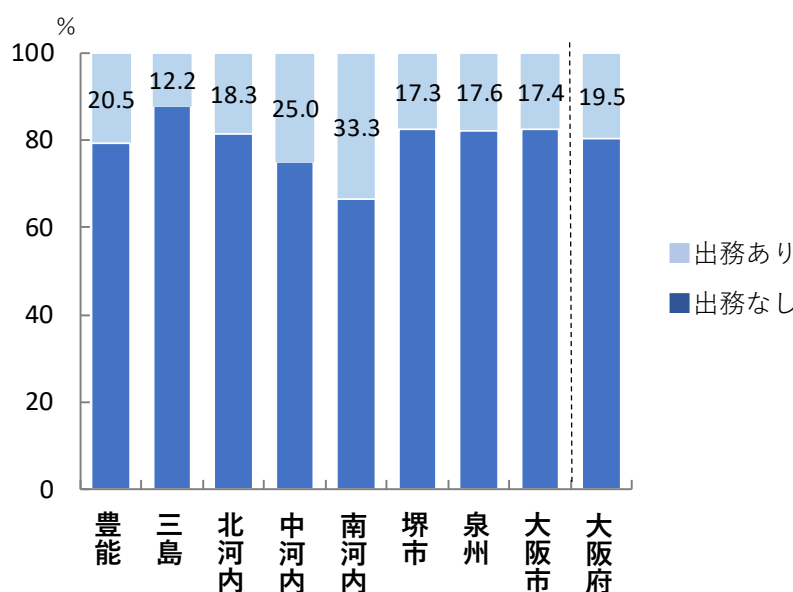
【休日・夜間急病診療所への出務状況】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、一般診療所で休日・夜間急病診療所への出務経験のある医師は19.5%、病院で休日・夜間急病診療所への出務経験のある医師は6.6%となっており、一般診療所の医師のほうが割合は高くなっています。

図表 2-5-2 休日・夜間急病診療所の出務有無(令和4年から令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	出務あり		出務なし		調査回答医師合計		出務あり		出務なし		調査回答医師合計	
	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合
豊能	15	20.5%	58	79.5%	73	100%	34	6.4%	498	93.6%	532	100%
三島	5	12.2%	36	87.8%	41	100%	26	18.2%	117	81.8%	143	100%
北河内	11	18.3%	49	81.7%	60	100%	9	4.7%	181	95.3%	190	100%
中河内	11	25.0%	33	75.0%	44	100%	4	3.4%	112	96.6%	116	100%
南河内	15	33.3%	30	66.7%	45	100%	11	10.7%	92	89.3%	103	100%
堺市	9	17.3%	43	82.7%	52	100%	4	2.9%	135	97.1%	139	100%
泉州	12	17.6%	56	82.4%	68	100%	8	6.2%	121	93.8%	129	100%
大阪市	29	17.4%	138	82.6%	167	100%	25	5.2%	458	94.8%	483	100%
大阪府	107	19.5%	443	80.5%	550	100%	121	6.6%	1,714	93.4%	1,835	100%

図表 2-5-3 休日・夜間急病診療所の出務有無【一般診療所】(令和4年から令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

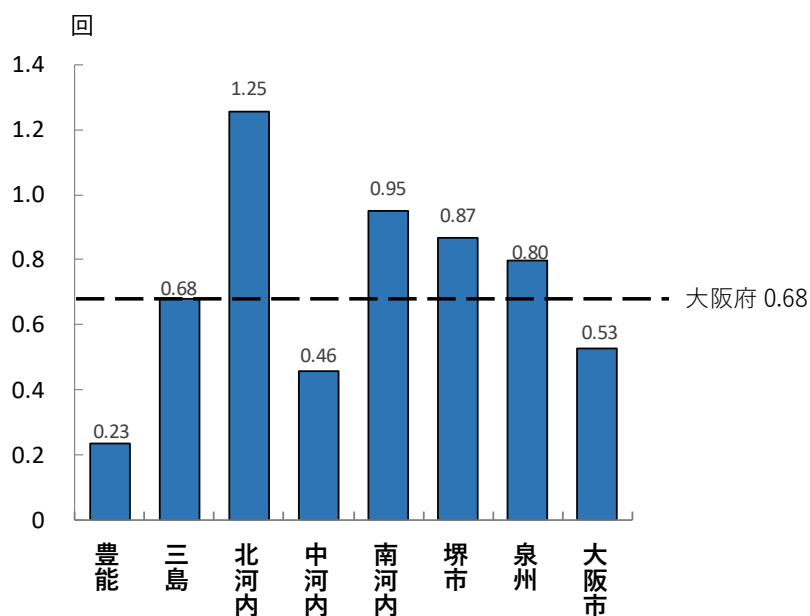
【休日・夜間急病診療所への医師一人当たりの月平均出務回数】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、休日・夜間急病診療所の出務経験のある医師の月平均出務回数は、一般診療所の医師で平均0.68回、病院の医師で平均1.5回と、病院の医師のほうが平均出務回数は高くなっています。

図表 2-5-4 休日・夜間急病診療所への出務状況(令和4年から令和5年)

二次医療圏	一般診療所			病院		
	月平均出務回数	出務医師数	医師1人当たりの月平均出務回数	月平均出務回数	出務医師数	医師1人当たりの月平均出務回数
豊能	3.5	15	0.23	54.2	34	1.6
三島	3.4	5	0.68	56.3	26	2.2
北河内	13.8	11	1.3	9.0	9	1.0
中河内	5.1	11	0.46	5.0	4	1.3
南河内	14.3	15	0.95	6.4	11	0.58
堺市	7.8	9	0.87	5.0	4	1.3
泉州	9.6	12	0.80	10.0	8	1.3
大阪市	15.3	29	0.53	32.4	25	1.3
大阪府	72.7	107	0.68	178.2	121	1.5

図表 2-5-5 休日・夜間急病診療所への医師一人当たりの月平均出務回数【一般診療所】
(令和4年から令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

(2) 時間外等に診療を行う外来施設数

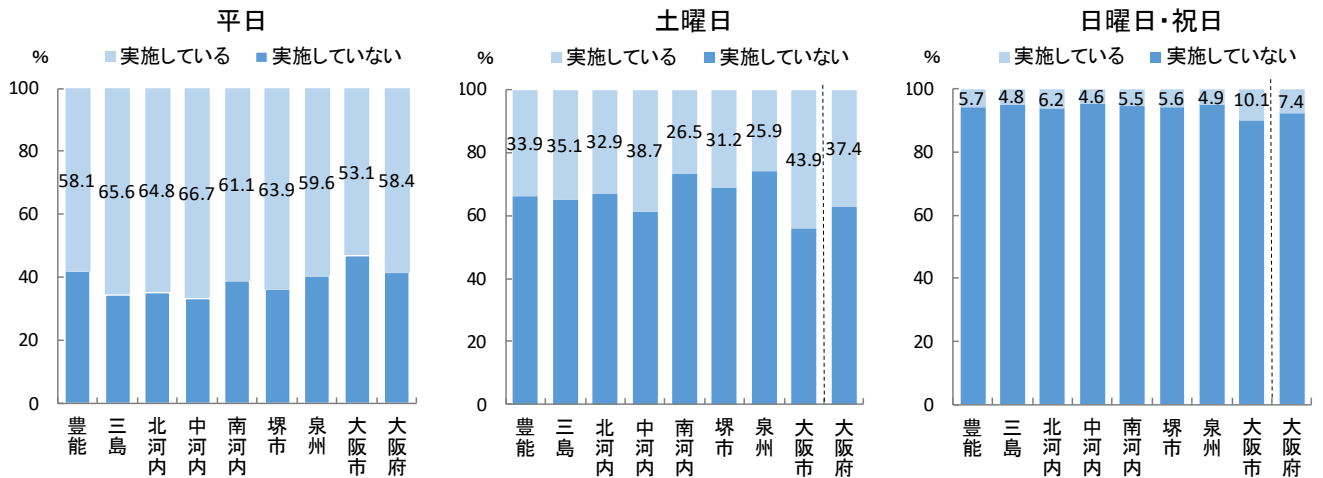
○令和5年7月1日現在、時間外^{注1}に診療している一般診療所は、平日において全体の58.4%（令和元年には58.7%）、土曜日において37.4%（同35.6%）、日曜・祝日において7.4%（同5.3%）となっています。

○夜間^{注2}に診療している一般診療所は、平日において全体の1.1%（同0.6%）、土曜日において0.6%（同0.2%）、日曜・祝日において0.4%（同0.2%）となっています。

図表 2-5-6 時間外等に診療を行う外来施設数【一般診療所】(令和5年)

二次医療圏	平日(時間外)		平日(夜間)		土曜日(時間外)		土曜日(夜間)		日曜日・祝日(時間外)		日曜日・祝日(夜間)		一般診療所	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総計	割合
豊能	576	58.1%	6	0.6%	336	33.9%	5	0.5%	56	5.7%	3	0.3%	991	100%
三島	379	65.6%	8	1.4%	203	35.1%	4	0.7%	28	4.8%	3	0.5%	578	100%
北河内	546	64.8%	9	1.1%	277	32.9%	4	0.5%	52	6.2%	2	0.2%	842	100%
中河内	407	66.7%	7	1.1%	236	38.7%	2	0.3%	28	4.6%	2	0.3%	610	100%
南河内	267	61.1%	6	1.4%	116	26.5%	2	0.5%	24	5.5%	0	0%	437	100%
堺市	448	63.9%	11	1.6%	219	31.2%	8	1.1%	39	5.6%	4	0.6%	701	100%
泉州	389	59.6%	9	1.4%	169	25.9%	4	0.6%	32	4.9%	2	0.3%	653	100%
大阪市	1,973	53.1%	40	1.1%	1,632	43.9%	18	0.5%	375	10.1%	16	0.4%	3,718	100%
大阪府	4,985	58.4%	96	1.1%	3,188	37.4%	47	0.6%	634	7.4%	32	0.4%	8,530	100%

図表 2-5-7 一般診療所における時間外診療の実施状況(令和5年)



図表 2-5-8 時間外等に診療を行う外来施設数【病院】(令和5年)

二次医療圏	平日(時間外)		平日(夜間)		土曜日(時間外)		土曜日(夜間)		日曜日・祝日(時間外)		日曜日・祝日(夜間)		病院	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総計	割合
豊能	4	8.5%	0	0%	10	21.3%	0	0%	2	4.3%	0	0%	47	100%
三島	9	25.0%	0	0%	12	33.3%	0	0%	0	0%	0	0%	36	100%
北河内	29	49.2%	1	1.7%	17	28.8%	0	0%	2	3.4%	0	0%	59	100%
中河内	15	42.9%	0	0%	9	25.7%	0	0%	0	0%	0	0%	35	100%
南河内	10	25.6%	0	0%	7	17.9%	0	0%	1	2.6%	0	0%	39	100%
堺市	17	39.5%	0	0%	11	25.6%	0	0%	0	0%	0	0%	43	100%
泉州	27	38.0%	1	1.4%	12	16.9%	1	1.4%	1	1.4%	1	1.4%	71	100%
大阪市	57	33.3%	3	1.8%	59	34.5%	2	1.2%	6	3.5%	2	1.2%	171	100%
大阪府	168	33.5%	5	1.0%	137	27.3%	3	0.6%	12	2.4%	3	0.6%	501	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

注1 時間外：平日の6時から8時及び18時から22時、土曜日の6時から8時及び12時から22時、日曜日・祝日の6時から22時としています。

注2 夜間：平日、土曜日、日曜日・祝日ともに22時から6時としています。

(3) 時間外等における外来患者数

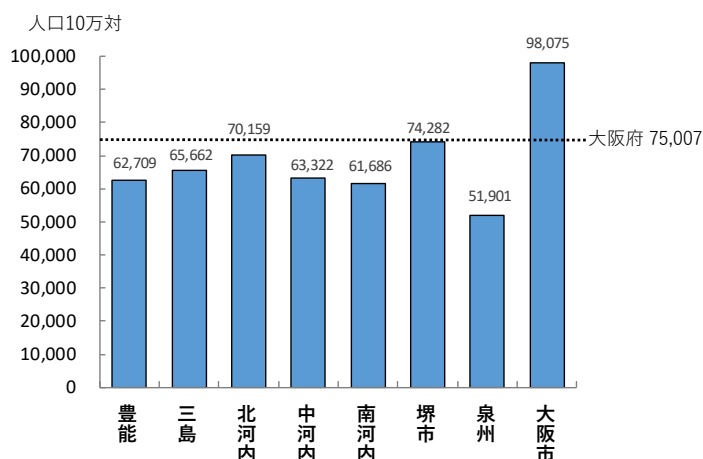
【時間外等外来患者延べ数】

○令和元年度における大阪府の時間外等外来患者延べ数は、一般診療所が6,591,180人（平成29年度には936,049人）、病院が763,138人（同721,310人）となっており、一般診療所では、人口10万対で見ると、大阪市二次医療圏において大阪府平均を上回っています。

図表 2-5-9 時間外等外来患者延べ数
(NDB データ)(令和元年度)

二次医療圏	一般診療所		病院		合計	
	患者延べ数	割合	患者延べ数	割合	患者延べ数	割合
豊能	664,276	90.2%	72,023	9.8%	736,299	100%
三島	497,192	91.9%	44,086	8.1%	541,278	100%
北河内	790,405	90.0%	87,479	10.0%	877,884	100%
中河内	517,510	88.0%	70,813	12.0%	588,323	100%
南河内	359,546	86.9%	54,350	13.1%	413,896	100%
堺市	606,557	89.2%	73,657	10.8%	680,214	100%
泉州	451,963	81.7%	101,298	18.3%	553,261	100%
大阪市	2,703,731	91.2%	259,432	8.8%	2,963,163	100%
大阪府	6,591,180	89.6%	763,138	10.4%	7,354,318	100%

図表 2-5-10 人口10万対時間外等外来患者延べ数
(NDB データ)【一般診療所】(令和元年度)



出典 厚生労働省「外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ」
※「人口10万対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、
大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和4年10月1日現在）」

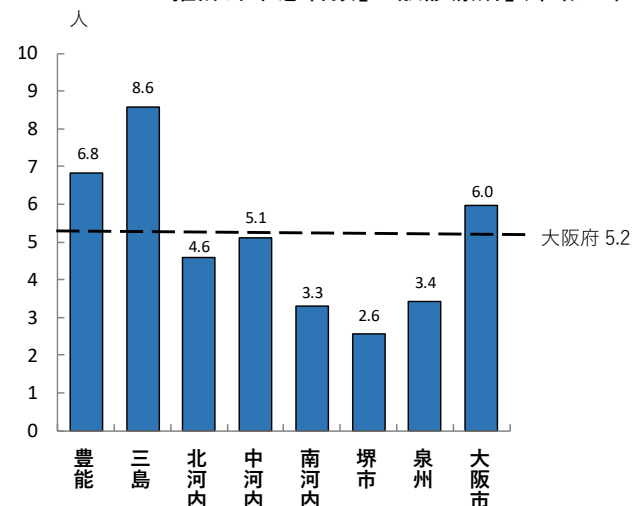
【1医療機関当たり1日当たりの時間外等推計外来患者延べ数】

○令和5年5月の1か月間から推計した、1医療機関当たり1日当たりの時間外等患者延べ数は、診療所で5.2人（令和元年には17.2人）、病院で10.4人（同12.1人）となっています。

図表 2-5-11 1医療機関当たり1日当たりの時間外等
推計外来患者数(令和5年5月)

二次医療圏	一般診療所			病院		
	推計外来患者延べ数	医療機関数	1医療機関当たりの推計外来患者延べ数	推計外来患者延べ数	医療機関数	1医療機関当たりの推計外来患者延べ数
豊能	171	25	6.8	101	9	11.2
三島	146	17	8.6	128	13	9.8
北河内	138	30	4.6	434	27	16.1
中河内	87	17	5.1	78	11	7.1
南河内	63	19	3.3	42	11	3.8
堺市	36	14	2.6	166	12	13.8
泉州	86	25	3.4	63	12	5.3
大阪市	310	52	6.0	407	41	9.9
大阪府	1,037	199	5.2	1,419	136	10.4

図表 2-5-12 1医療機関当たり1日当たりの時間外等
推計外来患者数【一般診療所】(令和5年5月)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

2. 在宅医療提供体制

(1) 在宅医療に関する状況

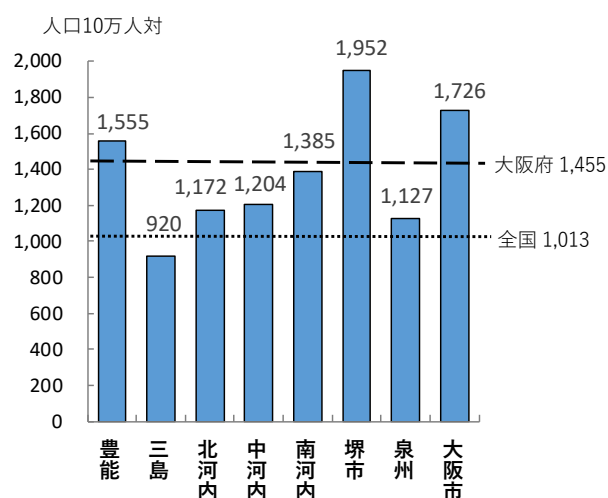
【訪問診療実施件数】

○令和2年9月の1か月間における大阪府の訪問診療実施件数は、一般診療所が127,891件（平成29年には105,949件）、病院が16,557件（同13,838件）となっており、一般診療所では、人口10万人対で見ると全国平均を上回っています。

図表 2-5-13 訪問診療実施件数(令和2年)

二次医療圏	訪問診療実施件数						訪問歯科実施件数	
	一般診療所		病院		合計		居宅	施設
	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
豊能	16,477	96.3%	627	3.7%	17,104	100%	1,913	8,835
三島	6,966	88.3%	927	11.7%	7,893	100%	716	3,371
北河内	13,203	85.4%	2,257	14.6%	15,460	100%	2,268	9,611
中河内	9,841	85.7%	1,640	14.3%	11,481	100%	1,874	7,247
南河内	8,075	80.6%	1,948	19.4%	10,023	100%	598	3,509
堺市	15,938	89.9%	1,783	10.1%	17,721	100%	2,432	13,546
泉州	9,816	78.0%	2,776	22.0%	12,592	100%	1,090	7,578
大阪市	47,575	91.2%	4,599	8.8%	52,174	100%	7,321	41,552
大阪府	127,891	88.5%	16,557	11.5%	144,448	100%	18,212	95,249
全国	1,278,024	86.5%	199,205	13.5%	1,477,229	100%	137,014	528,042

図表 2-5-14 人口10万人対訪問診療実施件数【一般診療所】(令和2年)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
 ※「人口10万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和4年10月1日現在）」

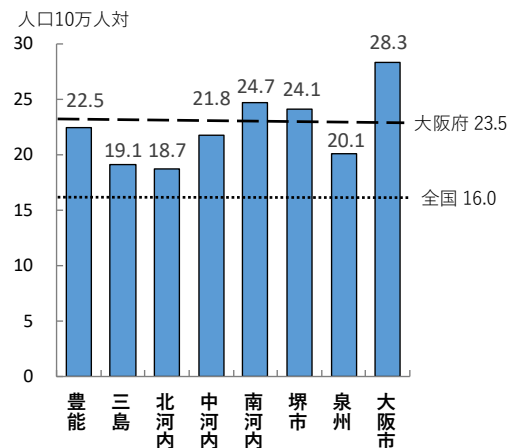
【訪問診療実施施設数】

○令和2年における大阪府の訪問診療実施施設数は、一般診療所が2,068施設（平成29年には1,968施設）、病院が193施設（同175施設）となっており、一般診療所では、人口10万人対で見ると全国平均を上回っています。

図表 2-5-15 訪問診療実施施設数（令和2年）

二次医療圏	訪問診療実施施設数						訪問歯科実施施設数	
	一般診療所		病院		合計		居宅	施設
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合		
豊能	238	94.8%	13	5.2%	251	100%	132	98
三島	145	92.9%	11	7.1%	156	100%	62	57
北河内	211	86.5%	33	13.5%	244	100%	109	136
中河内	178	94.2%	11	5.8%	189	100%	111	95
南河内	144	87.3%	21	12.7%	165	100%	72	68
堺市	197	93.4%	14	6.6%	211	100%	103	95
泉州	175	84.5%	32	15.5%	207	100%	98	112
大阪市	780	93.1%	58	6.9%	838	100%	383	362
大阪府	2,068	91.5%	193	8.5%	2,261	100%	1,070	1,023
全国	20,187	87.2%	2,973	12.8%	23,160	100%	10,879	12,285

図表 2-5-16 人口10万人対訪問診療実施施設数【一般診療所】(令和2年)



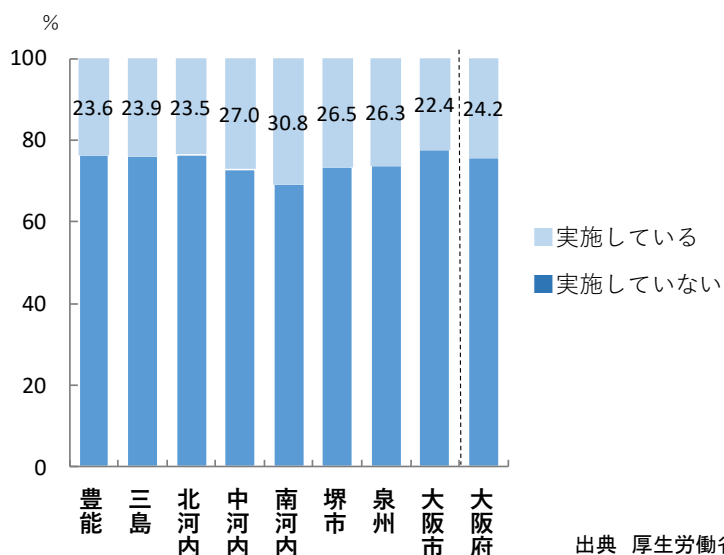
出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
 ※「人口10万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和4年10月1日現在）」

○令和2年10月1日現在、大阪府において訪問診療を実施する施設の割合は、一般診療所が24.2%、病院が37.7%となっています。

図表 2-5-17 訪問診療の実施状況（令和2年）

二次医療圏	一般診療所						病院					
	実施している		実施していない		合計		実施している		実施していない		合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	238	23.6%	769	76.4%	1,007	100%	13	27.7%	34	72.3%	47	100%
三島	145	23.9%	462	76.1%	607	100%	11	28.9%	27	71.1%	38	100%
北河内	211	23.5%	685	76.5%	896	100%	33	54.1%	28	45.9%	61	100%
中河内	178	27.0%	481	73.0%	659	100%	11	31.4%	24	68.6%	35	100%
南河内	144	30.8%	324	69.2%	468	100%	21	53.8%	18	46.2%	39	100%
堺市	197	26.5%	545	73.5%	742	100%	14	32.6%	29	67.4%	43	100%
泉州	175	26.3%	491	73.7%	666	100%	32	43.8%	41	56.2%	73	100%
大阪市	780	22.4%	2,709	77.6%	3,489	100%	58	33.0%	118	67.0%	176	100%
大阪府	2,068	24.2%	6,466	75.8%	8,534	100%	193	37.7%	319	62.3%	512	100%

図表 2-5-18 訪問診療の実施状況【一般診療所】(令和2年)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」、「医療施設動態調査」

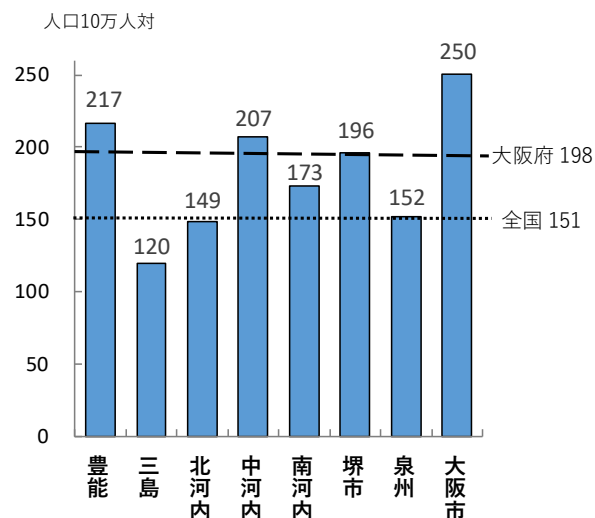
【往診実施件数】

○令和2年9月の1か月間における大阪府の往診実施件数は、一般診療所が17,416件（平成29年には16,323件）、病院が1,026件（同937件）となっており、一般診療所では、人口10万人対で見ると全国平均を上回っています。

図表 2-5-19 往診実施件数(令和2年)

二次医療圏	一般診療所		病院		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
豊能	2,298	98.2%	41	1.8%	2,339	100%
三島	907	89.0%	112	11.0%	1,019	100%
北河内	1,676	87.2%	246	12.8%	1,922	100%
中河内	1,695	90.6%	176	9.4%	1,871	100%
南河内	1,011	88.9%	126	11.1%	1,137	100%
堺市	1,603	94.6%	91	5.4%	1,694	100%
泉州	1,323	93.0%	99	7.0%	1,422	100%
大阪市	6,903	98.1%	135	1.9%	7,038	100%
大阪府	17,416	94.4%	1,026	5.6%	18,442	100%
全国	190,956	89.4%	22,719	10.6%	213,675	100%

図表 2-5-20 人口 10 万人対往診実施件数【一般診療所】(令和2年)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」

※「人口 10 万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和 4 年 10 月 1 日現在）」

【往診実施施設数】

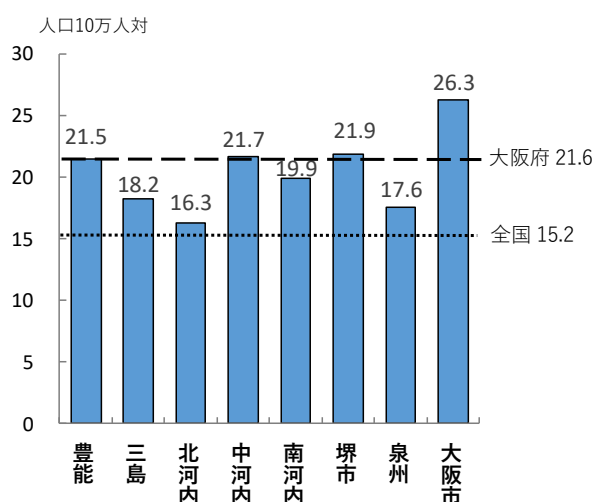
○令和2年 10 月 1 日現在、大阪府の往診実施施設数は、一般診療所が 1,901 施設（平成 29 年には 1,938 施設）、病院が 104 施設（同 105 施設）となっており、一般診療所では、人口 10 万人対でみると全国平均を上回っています。

○大阪府において往診を実施する施設の割合は、一般診療所が 22.3%、病院が 20.3%となっています。

図表 2-5-21 往診実施施設数(令和2年)

二次医療圏	一般診療所		病院		合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	228	97.9%	5	2.1%	233	100%
三島	138	95.2%	7	4.8%	145	100%
北河内	184	91.5%	17	8.5%	201	100%
中河内	177	95.2%	9	4.8%	186	100%
南河内	116	90.6%	12	9.4%	128	100%
堺市	179	95.2%	9	4.8%	188	100%
泉州	153	89.5%	18	10.5%	171	100%
大阪市	726	96.4%	27	3.6%	753	100%
大阪府	1,901	94.8%	104	5.2%	2,005	100%
全国	19,131	91.7%	1,725	8.3%	20,856	100%

図表 2-5-22 人口 10 万人対往診実施施設数【一般診療所】(令和2年)



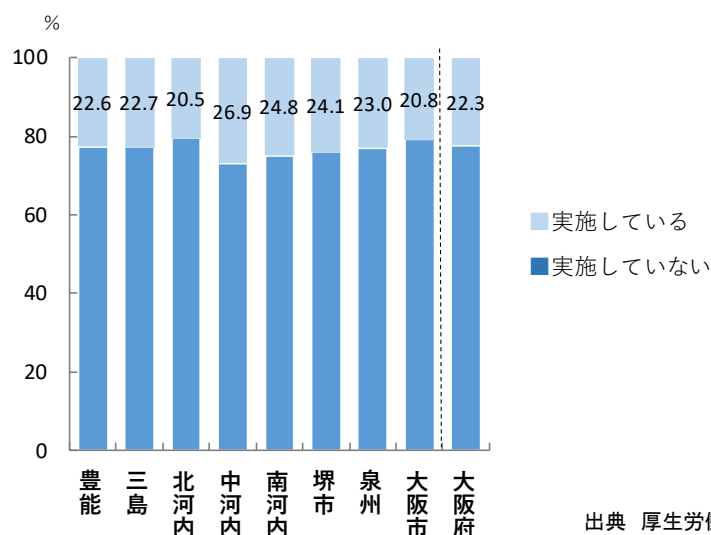
出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」

※「人口 10 万人対」算出に用いた人口は、総務省「国勢調査」、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和 4 年 10 月 1 日現在）」

図表 2-5-23 往診の実施状況（令和2年）

二次医療圏	一般診療所						病院					
	実施している		実施していない		合計		実施している		実施していない		合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	228	22.6%	779	77.4%	1,007	100%	5	10.6%	42	89.4%	47	100%
三島	138	22.7%	469	77.3%	607	100%	7	18.4%	31	81.6%	38	100%
北河内	184	20.5%	712	79.5%	896	100%	17	27.9%	44	72.1%	61	100%
中河内	177	26.9%	482	73.1%	659	100%	9	25.7%	26	74.3%	35	100%
南河内	116	24.8%	352	75.2%	468	100%	12	30.8%	27	69.2%	39	100%
堺市	179	24.1%	563	75.9%	742	100%	9	20.9%	34	79.1%	43	100%
泉州	153	23.0%	513	77.0%	666	100%	18	24.7%	55	75.3%	73	100%
大阪市	726	20.8%	2,763	79.2%	3,489	100%	27	15.3%	149	84.7%	176	100%
大阪府	1,901	22.3%	6,633	77.7%	8,534	100%	104	20.3%	408	79.7%	512	100%

図表 2-5-24 往診の実施状況【一般診療所】(令和2年)



出典 厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」、「医療施設動態調査」

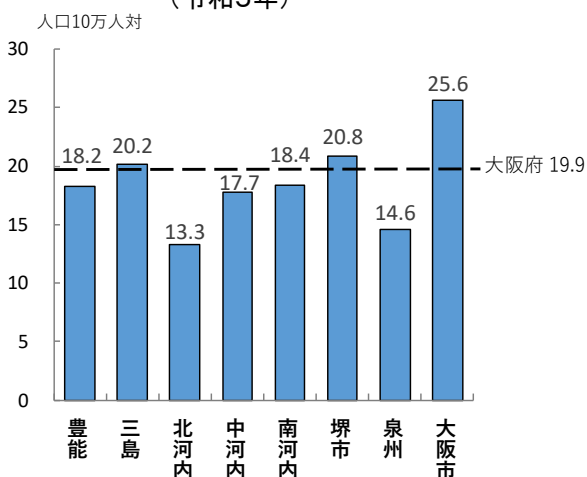
【在宅療養支援診療所数】

○令和5年4月1日現在、大阪府の在宅療養支援診療所数は、1,752 施設となっています。

図表 2-5-25 在宅療養支援診療所数(令和5年)

二次医療圏	在宅療養支援診療所
	施設数
豊能	193
三島	153
北河内	150
中河内	145
南河内	107
堺市	170
泉州	127
大阪市	707
大阪府	1,752

図表 2-5-26 人口 10 万人対在宅療養支援診療所数 (令和5年)



出典 近畿厚生局「施設基準届出」

※「人口10万人対」算出に用いた人口は、大阪府総務部「大阪府の推計人口（令和4年10月1日現在）」

(2) 在宅医療におけるグループ診療に関する状況

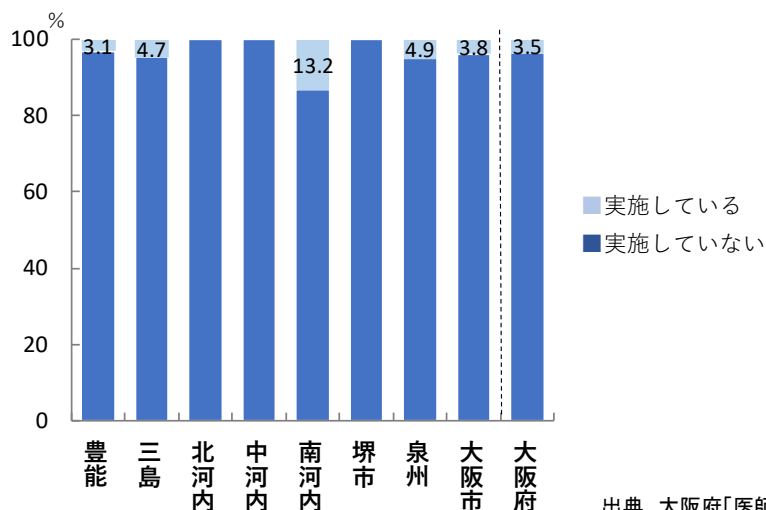
【グループ診療^{注1}の実施状況】

○令和5年7月1日現在、在宅医療を実施する施設のうちグループ診療を実施する割合は、一般診療所が3.5%（令和元年には2.6%）、病院が12.9%（同6.5%）となっており、低い割合となっています。

図表 2-5-27 グループ診療の実施状況(令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	実施している		実施していない		調査回答施設合計		実施している		実施していない		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	2	3.1%	63	96.9%	65	100%	1	3.8%	25	96.2%	26	100%
三島	2	4.7%	41	95.3%	43	100%	0	0%	23	100%	23	100%
北河内	0	0%	57	100%	57	100%	9	20.5%	35	79.5%	44	100%
中河内	0	0%	48	100%	48	100%	3	21.4%	11	78.6%	14	100%
南河内	5	13.2%	33	86.8%	38	100%	5	20.8%	19	79.2%	24	100%
堺市	0	0%	45	100%	45	100%	2	10.0%	18	90.0%	20	100%
泉州	3	4.9%	58	95.1%	61	100%	5	18.5%	22	81.5%	27	100%
大阪市	6	3.8%	152	96.2%	158	100%	8	10.3%	70	89.7%	78	100%
大阪府	18	3.5%	497	96.5%	515	100%	33	12.9%	223	87.1%	256	100%

図表 2-5-28 グループ診療の実施状況【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

注1 グループ診療：「24時間365日の緊急時や看取りに対応するため、1人の在宅療養者を複数の医師が連携して診療すること」と定義しています。

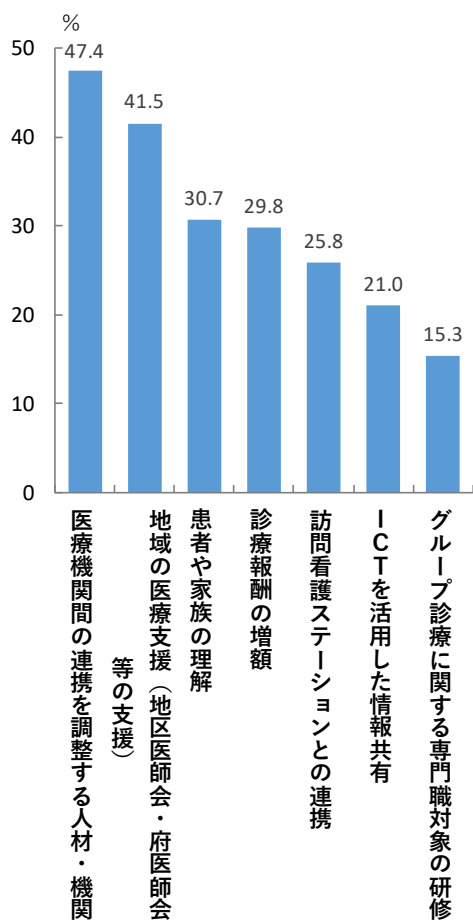
【グループ診療の円滑な実施に必要な事項】

○令和5年7月1日現在、グループ診療の円滑な実施に必要な事項について、一般診療所、病院ともに「医療機関間の連携を調整する人材・機関」が最も多く、次いで「地域の医療支援（地区医師会・府医師会等の支援）」の順に多くなっています。

図表 2-5-29 グループ診療の円滑な実施に必要な事項(令和5年)

グループ診療の円滑な実施に必要な事項	一般診療所			病院		
	施設数	調査回答施設合計	割合	施設数	調査回答施設合計	割合
医療機関間の連携を調整する人材・機関	266	561	47.4%	187	265	70.6%
地域の医療支援(地区医師会・府医師会等の支援)	233	561	41.5%	144	265	54.3%
患者や家族の理解	172	561	30.7%	102	265	38.5%
診療報酬の増額	167	561	29.8%	126	265	47.5%
訪問看護ステーションとの連携	145	561	25.8%	99	265	37.4%
ICTを活用した情報共有	118	561	21.0%	122	265	46.0%
グループ診療に関する専門職対象の研修	86	561	15.3%	63	265	23.8%

図表 2-5-30 グループ診療の円滑な実施に必要な事項【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

3. その他（公衆衛生活動等）

（1）公衆衛生活動（産業医、学校医、予防接種等）の実施状況

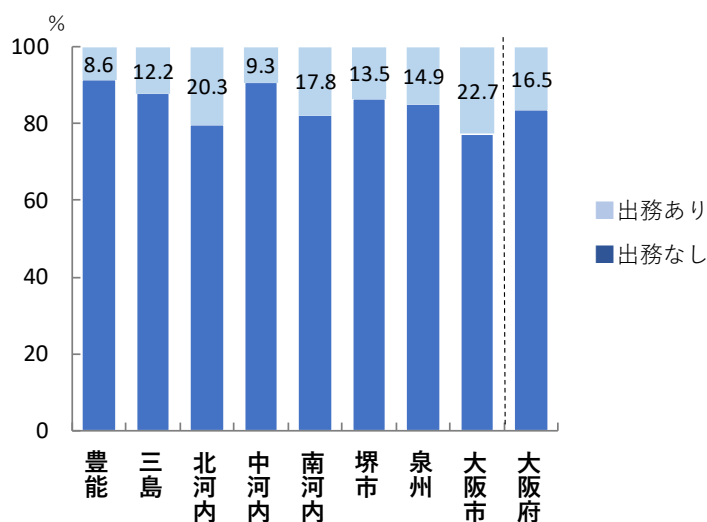
【産業医の出務有無】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、一般診療所で産業医の出務経験のある医師は16.5%（平成30年8月1日から令和元年7月31日の1年間には20.1%）、病院で産業医の出務経験のある医師は5.6%（同6.7%）となっており、一般診療所の医師のほうが割合は高くなっています。

図表 2-5-31 産業医の出務有無（令和4年から令和5年）

二次医療圏	一般診療所						病院					
	出務あり		出務なし		調査回答医師合計		出務あり		出務なし		調査回答医師合計	
	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合
豊能	6	8.6%	64	91.4%	70	100%	36	6.8%	497	93.2%	533	100%
三島	5	12.2%	36	87.8%	41	100%	3	2.1%	140	97.9%	143	100%
北河内	12	20.3%	47	79.7%	59	100%	9	4.7%	182	95.3%	191	100%
中河内	4	9.3%	39	90.7%	43	100%	3	2.6%	113	97.4%	116	100%
南河内	8	17.8%	37	82.2%	45	100%	7	6.9%	94	93.1%	101	100%
堺市	7	13.5%	45	86.5%	52	100%	16	11.4%	124	88.6%	140	100%
泉州	10	14.9%	57	85.1%	67	100%	7	5.4%	122	94.6%	129	100%
大阪市	37	22.7%	126	77.3%	163	100%	22	4.6%	457	95.4%	479	100%
大阪府	89	16.5%	451	83.5%	540	100%	103	5.6%	1,729	94.4%	1,832	100%

図表 2-5-32 産業医の出務有無【一般診療所】（令和4年から令和5年）



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

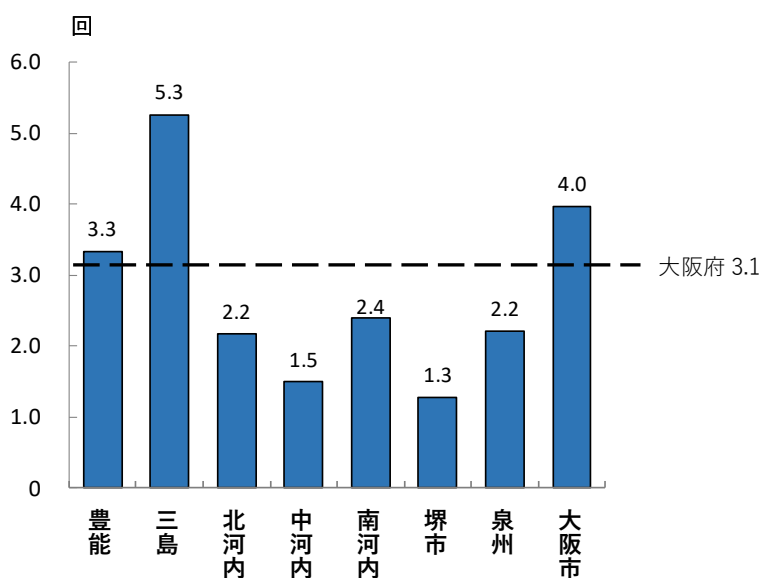
【産業医活動への出務状況】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、産業医の出務経験のある医師の月平均出務回数は、一般診療所の医師で平均3.1回（平成30年8月1日から令和元年7月31日の1年間には1.8回）、病院の医師で平均3.4回（同2.2回）と、病院の医師のほうが月平均出務回数は高くなっています。

図表 2-5-33 産業医活動への出務状況(令和4年から令和5年)

二次医療圏	一般診療所			病院		
	月平均出務回数	出務医師数	医師1人当たりの月平均出務回数	月平均出務回数	出務医師数	医師1人当たりの月平均出務回数
豊能	20.0	6	3.3	132.1	36	3.7
三島	26.3	5	5.3	6.0	3	2.0
北河内	26.0	12	2.2	25.5	9	2.8
中河内	6.0	4	1.5	20.0	3	6.7
南河内	19.2	8	2.4	12.0	7	1.7
堺市	9.0	7	1.3	38.0	16	2.4
泉州	22.2	10	2.2	29.0	7	4.1
大阪市	147.0	37	4.0	88.0	22	4.0
大阪府	275.7	89	3.1	350.6	103	3.4

図表 2-5-34 産業医活動にかかる医師一人当たりの月平均出務回数【一般診療所】
(令和4年から令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

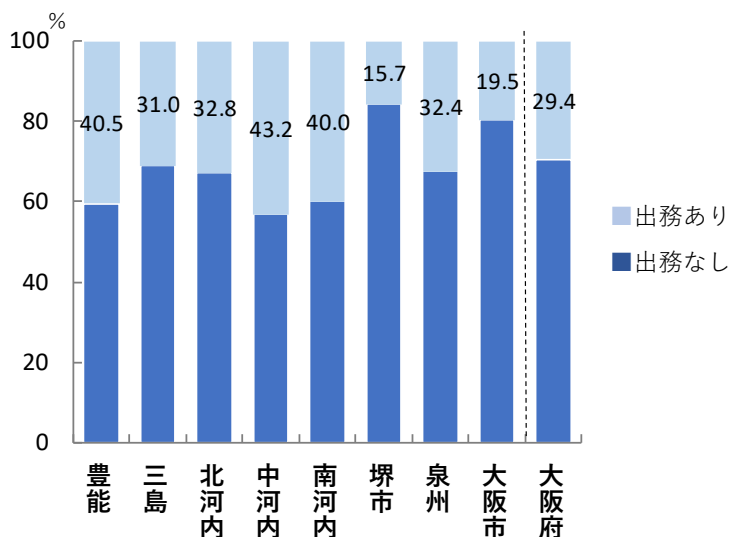
【学校医の出務有無】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、一般診療所で学校医の出務経験のある医師は29.4%（平成30年8月1日から令和元年7月31日の1年間には33.5%）、病院で学校医の出務経験のある医師は1.8%（同1.8%）となっており、一般診療所の医師のほうが割合が高くなっています。

図表 2-5-35 学校医の出務有無(令和4年から令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	出務あり		出務なし		調査回答医師合計		出務あり		出務なし		調査回答医師合計	
	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合	医師数	割合
豊能	30	40.5%	44	59.5%	74	100%	7	1.3%	526	98.7%	533	100%
三島	13	31.0%	29	69.0%	42	100%	5	3.5%	138	96.5%	143	100%
北河内	20	32.8%	41	67.2%	61	100%	3	1.6%	188	98.4%	191	100%
中河内	19	43.2%	25	56.8%	44	100%	3	2.6%	113	97.4%	116	100%
南河内	18	40.0%	27	60.0%	45	100%	7	6.8%	96	93.2%	103	100%
堺市	8	15.7%	43	84.3%	51	100%	2	1.4%	138	98.6%	140	100%
泉州	22	32.4%	46	67.6%	68	100%	1	0.8%	128	99.2%	129	100%
大阪市	33	19.5%	136	80.5%	169	100%	5	1.0%	478	99.0%	483	100%
大阪府	163	29.4%	391	70.6%	554	100%	33	1.8%	1,805	98.2%	1,838	100%

図表 2-5-36 学校医の出務有無【一般診療所】(令和4年から令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

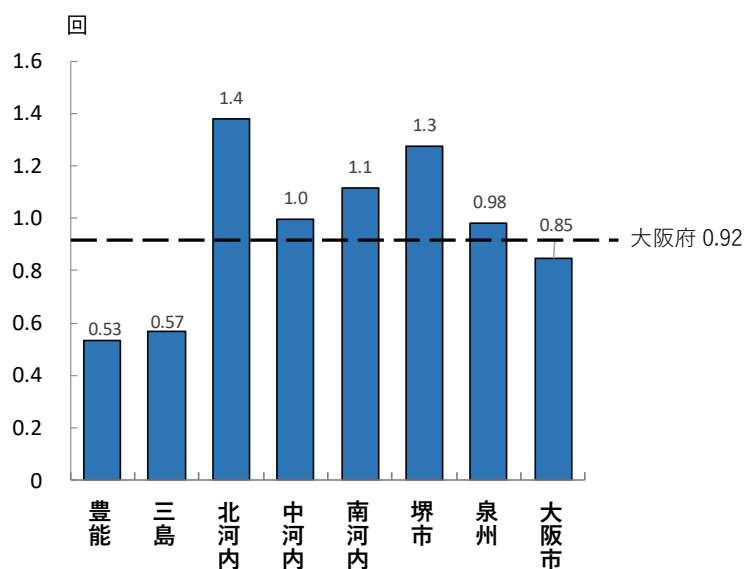
【学校医活動への出務状況】

○令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間に、学校医の出務経験のある医師の月平均出務回数は、一般診療所の医師で平均0.92回（平成30年8月1日から令和元年7月31日の1年間には0.69回）、病院の医師で平均1.2回（同0.86回）と、病院の医師のほうが月平均出務回数が高くなっています。

図表 2-5-37 学校医活動への出務状況（令和4年から令和5年）

二次医療圏	一般診療所			病院		
	月平均出務回数	出務医師数	医師1人当たりの月平均出務回数	月平均出務回数	出務医師数	医師1人当たりの月平均出務回数
豊能	16.0	30	0.53	14.2	7	2.0
三島	7.4	13	0.57	4.0	5	0.80
北河内	27.6	20	1.4	3.0	3	1.0
中河内	19.0	19	1.0	7.0	3	2.3
南河内	20.1	18	1.1	4.6	7	0.66
堺市	10.2	8	1.3	1.0	2	0.50
泉州	21.6	22	0.98	0.30	1	0.30
大阪市	28.0	33	0.85	5.3	5	1.1
大阪府	149.7	163	0.92	39.4	33	1.2

図表 2-5-38 学校医活動にかかる医師一人当たりの月平均出務回数【一般診療所】（令和4年から令和5年）



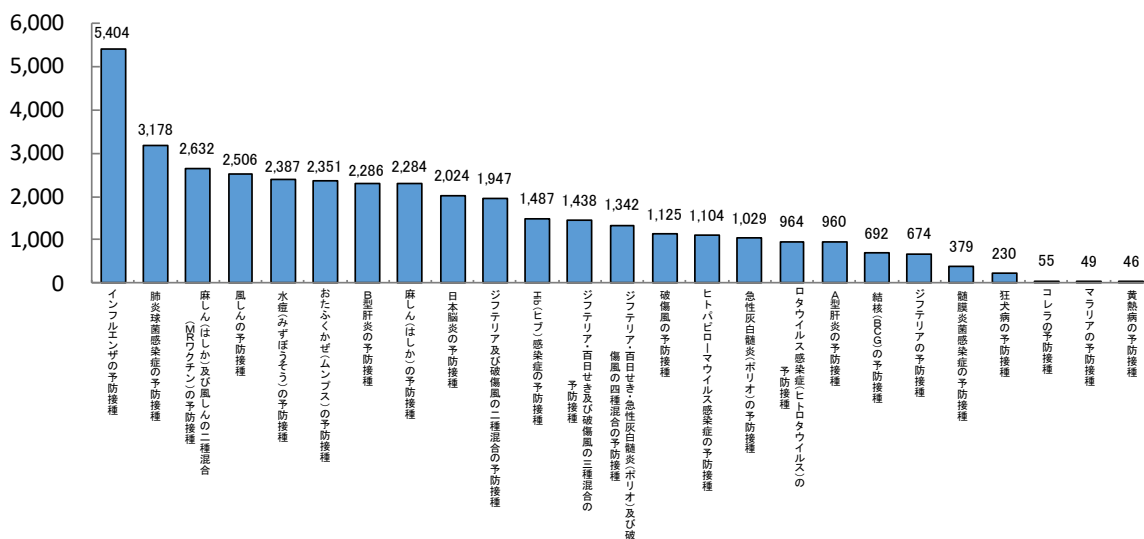
出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【予防接種実施医療機関数】

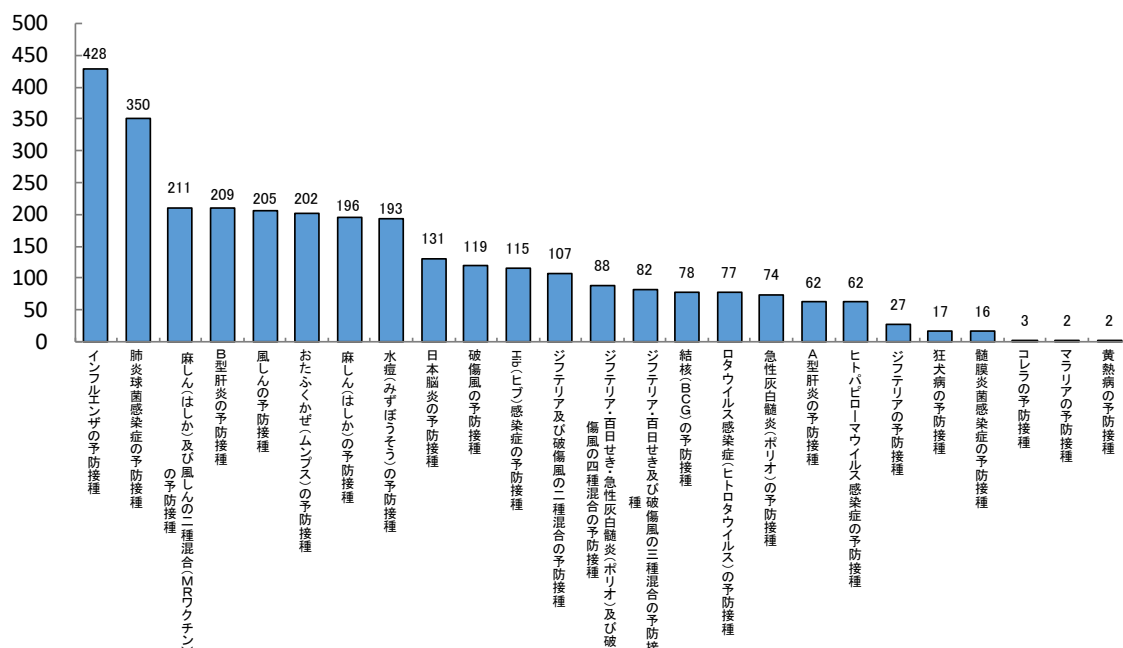
○令和5年7月1日現在、一般診療所において、ワクチン別に見ると最も多く予防接種が行われているのが、「インフルエンザ」5,404 施設、次いで「肺炎球菌感染症」3,178 施設、次いで「麻疹（はしか）及び風しんの二種混合」2,632 施設となっています。

○病院において、ワクチン別に見ると最も多く予防接種が行われているのが、「インフルエンザ」428 施設、次いで「肺炎球菌感染症」350 施設、次いで「麻疹（はしか）及び風しんの二種混合」211 施設となっています。

図表 2-5-39 予防接種実施医療機関数【一般診療所】(令和5年)



図表 2-5-40 予防接種実施医療機関数【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医療機関情報システム」

4. 医療機器

(1) 医療機器の実態

【医療機器の保有医療機関数】

○令和5年7月1日現在、一般診療所における医療機器の保有割合は、CTは4.1%（令和元年には1.5%）、MRIは1.4%（同1.1%）、PETは0%（同0%）、マンモグラフィは1.6%（同4.1%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）は0%となっています。

○病院における医療機器の保有割合は、CTは90.4%（令和元年には82.1%）、MRIは50.5%（同46.7%）、PETは3.4%（同4.5%）、マンモグラフィは28.9%（同29.0%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）は12.4%となっています。

図表 2-5-42 医療機器の保有医療機関数【一般診療所】（令和5年）

二次医療圏	CT		MRI		PET		マンモグラフィ		放射線治療機器 (リニアック及びガンマナイフ)		一般診療所	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総数	割合
豊能	26	2.6%	15	1.5%	0	0%	18	1.8%	0	0%	991	100%
三島	27	4.7%	6	1.0%	0	0%	8	1.4%	0	0%	578	100%
北河内	36	4.3%	12	1.4%	0	0%	11	1.3%	0	0%	842	100%
中河内	24	3.9%	7	1.1%	0	0%	10	1.6%	0	0%	610	100%
南河内	20	4.6%	5	1.1%	0	0%	4	0.9%	0	0%	437	100%
堺市	28	4.0%	10	1.4%	0	0%	9	1.3%	0	0%	701	100%
泉州	36	5.5%	12	1.8%	0	0%	5	0.8%	0	0%	653	100%
大阪市	153	4.1%	52	1.4%	0	0%	72	1.9%	0	0%	3,718	100%
大阪府	350	4.1%	119	1.4%	0	0%	137	1.6%	0	0%	8,530	100%

図表 2-5-43 医療機器の保有医療機関数【病院】（令和5年）

二次医療圏	CT		MRI		PET		マンモグラフィ		放射線治療機器 (リニアック及びガンマナイフ)		病院	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	総数	割合
豊能	45	95.7%	24	51.1%	1	2.1%	12	25.5%	9	19.1%	47	100%
三島	32	88.9%	19	52.8%	0	0%	16	44.4%	4	11.1%	36	100%
北河内	55	93.2%	38	64.4%	3	5.1%	24	40.7%	7	11.9%	59	100%
中河内	32	91.4%	23	65.7%	2	5.7%	13	37.1%	5	14.3%	35	100%
南河内	36	92.3%	21	53.8%	2	5.1%	12	30.8%	4	10.3%	39	100%
堺市	42	97.7%	22	51.2%	1	2.3%	10	23.3%	4	9.3%	43	100%
泉州	63	88.7%	27	38.0%	0	0%	13	18.3%	8	11.3%	71	100%
大阪市	148	86.5%	79	46.2%	8	4.7%	45	26.3%	21	12.3%	171	100%
大阪府	453	90.4%	253	50.5%	17	3.4%	145	28.9%	62	12.4%	501	100%

出典 大阪府「医療機関情報システム」

【医療機器の稼働率(医療機器1台当たりの検査件数)】

○令和元年度における、一般診療所での医療機器1台当たりの検査件数は、CTで636.8件(平成29年度には686.1件)、MRIで1,905.9件(同2,427.1件)、PETで1,066.3件(同1,085.9件)、マンモグラフィで706.5件(同702.0件)となっています。

○病院での医療機器1台当たりの検査件数は、CTで2,533.5件(平成29年度には2,678.1件)、MRIで2,208.9件(同2,201.5件)、PETで464.9件(同544.4件)、マンモグラフィで560.0件(同556.2件)、放射線治療機器(体外照射)で2,915.4件(同21.4件)となっています。

図表 2-5-44 医療機器1台当たりの検査件数(令和元年度)

二次医療圏	一般診療所					病院				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィ	放射線治療機器(体外照射)	CT	MRI	PET	マンモグラフィ	放射線治療機器(体外照射)
豊能	841.9	1,977.5	1,423.7	436.2	-	2,203.5	2,002.1	343.1	995.4	2,303.5
三島	478.2	2,890.7	1,692.0	638.7	-	2,412.9	2,324.3	421.0	424.0	2,961.7
北河内	614.3	3,007.4	-	1,122.6	-	2,596.0	2,160.8	607.0	499.6	2,878.9
中河内	618.4	724.0	-	293.6	-	2,361.6	1,885.3	202.7	294.6	2,933.2
南河内	469.0	2,154.6	-	446.7	-	2,942.5	2,358.9	957.3	511.1	3,114.6
堺市	505.8	894.5	-	275.9	-	2,578.8	2,105.5	1,327.3	649.5	3,851.5
泉州	716.6	1,308.3	-	1,310.2	-	1,921.6	1,843.5	571.5	556.6	2,656.0
大阪市	676.2	2,060.5	896.5	830.7	-	2,814.1	2,428.0	258.3	594.7	3,048.8
大阪府	636.8	1,905.9	1,066.3	706.5	-	2,533.5	2,208.9	464.9	560.0	2,915.4

出典 厚生労働省「医療機器の調整人口あたり台数に係るデータ集・グラフ」

【調整人口当たりの医療機器保有台数^{注1}】

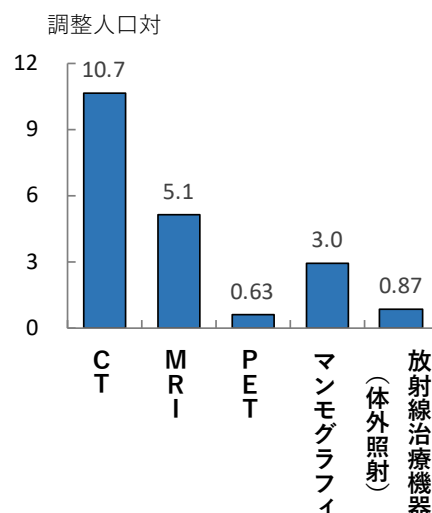
○令和2年の大阪府における調整人口当たりの医療機器の保有台数は、全国を下回るのは、CT、MRI、マンモグラフィ、全国を上回るのがPETと放射線治療機器(体外照射)となっています。

図表 2-5-45 調整人口当たりの医療機器保有台数(令和2年)

二次医療圏	調整人口あたり台数				
	CT	MRI	PET	マンモグラフィ	放射線治療機器(体外照射)
豊能	9.3	5.0	1.0	2.4	1.1
三島	10.6	4.1	0.27	3.1	0.83
北河内	9.2	4.7	0.43	2.7	0.69
中河内	8.0	4.2	0.36	2.8	0.61
南河内	9.6	5.4	0.47	2.6	0.78
堺市	10.1	4.7	0.36	2.4	0.49
泉州	11.9	4.6	0.23	2.1	0.80
大阪市	12.7	6.2	1.0	3.8	1.1
大阪府	10.7	5.1	0.63	3.0	0.87
全国	11.5	5.7	0.47	3.4	0.82

出典 厚生労働省「医療機器の調整人口あたり台数に係るデータ集・グラフ」

図表 2-5-46 調整人口当たりの医療機器保有台数(令和2年)



注1 調整人口当たりの医療機器保有台数：「地域の医療機器の台数/地域の人口(10万当たり)/地域の標準化検査率比」と定義しています。

(2) 医療機器の共同利用のあり方について

【保有している医療機器の中で他の医療機関と共同利用を行っているもの】

○令和5年7月1日現在、保有する医療機器の共同利用を行っている病院の割合は、CTで24.4%（令和元年には32.3%）、MRIで36.1%（同43.4%）、PETで40.0%（同58.3%）、マンモグラフィで19.6%（同25.0%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）で20.0%となっています。

図表 2-5-47 共同利用を行っている医療機器(令和5年)

医療機器	一般診療所						病院					
	共同利用を行っている		共同利用を行っていない		調査回答施設合計		共同利用を行っている		共同利用を行っていない		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
CT	4	10.5%	34	89.5%	38	100%	58	24.4%	180	75.6%	238	100%
MRI	6	35.3%	11	64.7%	17	100%	56	36.1%	99	63.9%	155	100%
PET	1	50.0%	1	50.0%	2	100%	6	40.0%	9	60.0%	15	100%
マンモグラフィ	1	10.0%	9	90.0%	10	100%	18	19.6%	74	80.4%	92	100%
放射線治療機器(リニアック及びガンマナイフ)	1	100%	0	0%	1	100%	8	20.0%	32	80.0%	40	100%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【医療機器保有医療機関における診療所からの検査依頼の有無】

○令和5年7月1日現在、医療機器を保有する病院のうち、診療所より検査依頼を受けたことがある病院の割合は、95.3%（令和元年には89.5%）となっています。

図表 2-5-48 検査依頼の有無(令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	検査依頼を受けたことがある		検査依頼を受けたことがない		調査回答施設合計		検査依頼を受けたことがある		検査依頼を受けたことがない		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	1	100%	0	0%	1	100%	8	100%	0	0%	8	100%
三島	2	100%	0	0%	2	100%	10	90.9%	1	9.1%	11	100%
北河内	2	100%	0	0%	2	100%	9	100%	0	0%	9	100%
中河内	0	-	0	-	0	-	2	100%	0	0%	2	100%
南河内	0	-	0	-	0	-	3	100%	0	0%	3	100%
堺市	3	100%	0	0%	3	100%	6	85.7%	1	14.3%	7	100%
泉州	0	-	0	-	0	-	5	83.3%	1	16.7%	6	100%
大阪市	1	50.0%	1	50.0%	2	100%	18	100%	0	0%	18	100%
大阪府	9	90.0%	1	10.0%	10	100%	61	95.3%	3	4.7%	64	100%

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【他の医療機関と共同利用を行っていない医療機関の共同利用の予定等】

○令和5年7月1日現在、医療機器を保有する病院（他医療機関と共同利用を行っていない病院）で、今後共同利用の予定がある病院の割合は、6.5%（令和元年には4.7%）となっています。

○共同利用の予定がない場合の理由について、「自院の患者の治療・検査を優先したい」が最も多くなっています。

図表 2-5-49 共同利用の予定の有無(令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	予定がある		予定はない		調査回答施設合計		予定がある		予定はない		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	1	16.7%	5	83.3%	6	100%	0	0%	12	100%	12	100%
三島	0	0%	3	100%	3	100%	1	10.0%	9	90.0%	10	100%
北河内	0	0%	3	100%	3	100%	0	0%	30	100%	30	100%
中河内	0	0%	4	100%	4	100%	0	0%	10	100%	10	100%
南河内	0	0%	3	100%	3	100%	2	12.5%	14	87.5%	16	100%
堺市	0	0%	1	100%	1	100%	0	0%	11	100%	11	100%
泉州	0	0%	7	100%	7	100%	1	5.3%	18	94.7%	19	100%
大阪市	0	0%	7	100%	7	100%	6	13.3%	39	86.7%	45	100%
大阪府	1	2.9%	33	97.1%	34	100%	10	6.5%	143	93.5%	153	100%

図表 2-5-50 共同利用の予定がない場合の理由(令和5年)

共同利用の予定がない場合の理由	一般診療所			病院		
	施設数	割合	調査回答施設合計	施設数	割合	調査回答施設合計
自院の患者の治療・検査を優先したい	23	57.5%	40	100	58.8%	170
故障等の際に責任の所在が不明確	7	17.5%	40	32	18.8%	170
急遽必要となった場合に困る	1	2.5%	40	35	20.6%	170

出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

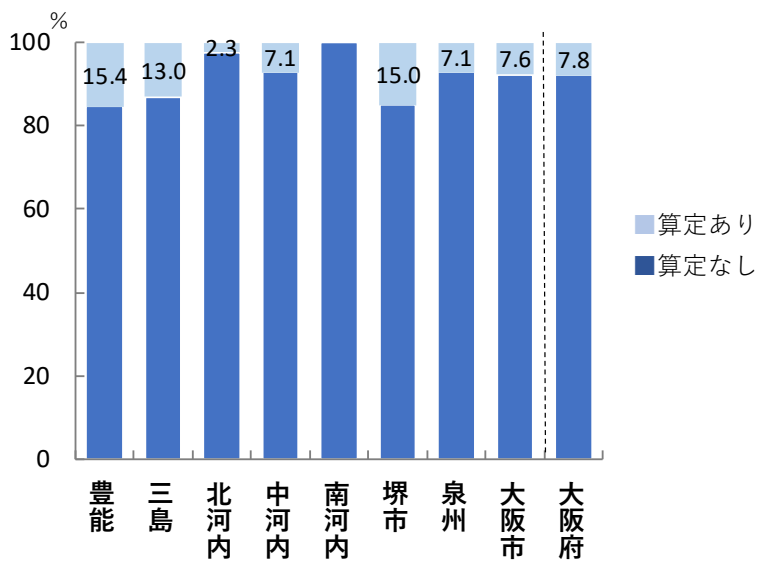
【医療機器の共同利用管理加算の算定有無】

○令和5年7月1日現在、医療機器の共同利用管理加算を算定している病院の割合は、7.8%（令和元年には4.2%）となっています。

図表 2-5-51 医療機器の共同利用管理加算の算定有無(令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	算定あり		算定なし		調査回答施設合計		算定あり		算定なし		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	0	0%	66	100%	66	100%	4	15.4%	22	84.6%	26	100%
三島	1	2.4%	41	97.6%	42	100%	3	13.0%	20	87.0%	23	100%
北河内	0	0%	57	100%	57	100%	1	2.3%	43	97.7%	44	100%
中河内	0	0%	44	100%	44	100%	1	7.1%	13	92.9%	14	100%
南河内	1	2.8%	35	97.2%	36	100%	0	0%	23	100%	23	100%
堺市	0	0%	44	100%	44	100%	3	15.0%	17	85.0%	20	100%
泉州	0	0%	60	100%	60	100%	2	7.1%	26	92.9%	28	100%
大阪市	0	0%	156	100%	156	100%	6	7.6%	73	92.4%	79	100%
大阪府	2	0.4%	503	99.6%	505	100%	20	7.8%	237	92.2%	257	100%

図表 2-5-52 共同利用管理加算の算定有無【病院】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

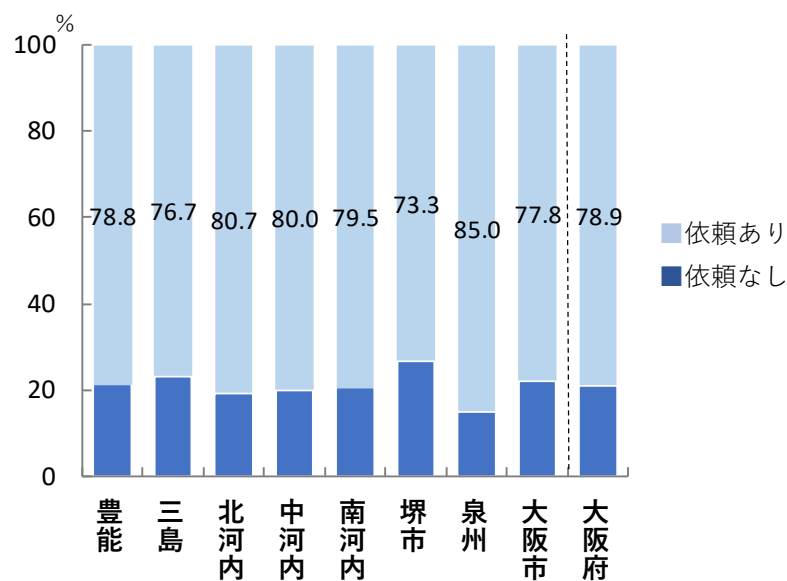
【他の医療機関への画像検査依頼の有無】

○令和5年7月1日現在、他の医療機関へ画像検査依頼をしたことがある医療機関の割合は、一般診療所で78.9%、病院で60.2%（令和元年には82.6%、67.5%）となっています。

図表 2-5-53 他の医療機関への画像検査依頼の有無(令和5年)

二次医療圏	一般診療所						病院					
	依頼あり		依頼なし		調査回答施設合計		依頼あり		依頼なし		調査回答施設合計	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
豊能	52	78.8%	14	21.2%	66	100%	17	68.0%	8	32.0%	25	100%
三島	33	76.7%	10	23.3%	43	100%	17	73.9%	6	26.1%	23	100%
北河内	46	80.7%	11	19.3%	57	100%	22	50.0%	22	50.0%	44	100%
中河内	36	80.0%	9	20.0%	45	100%	9	64.3%	5	35.7%	14	100%
南河内	31	79.5%	8	20.5%	39	100%	18	75.0%	6	25.0%	24	100%
堺市	33	73.3%	12	26.7%	45	100%	12	60.0%	8	40.0%	20	100%
泉州	51	85.0%	9	15.0%	60	100%	14	50.0%	14	50.0%	28	100%
大阪市	123	77.8%	35	22.2%	158	100%	45	57.7%	33	42.3%	78	100%
大阪府	405	78.9%	108	21.1%	513	100%	154	60.2%	102	39.8%	256	100%

図表 2-5-54 他の医療機関への画像検査依頼の有無【一般診療所】(令和5年)



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

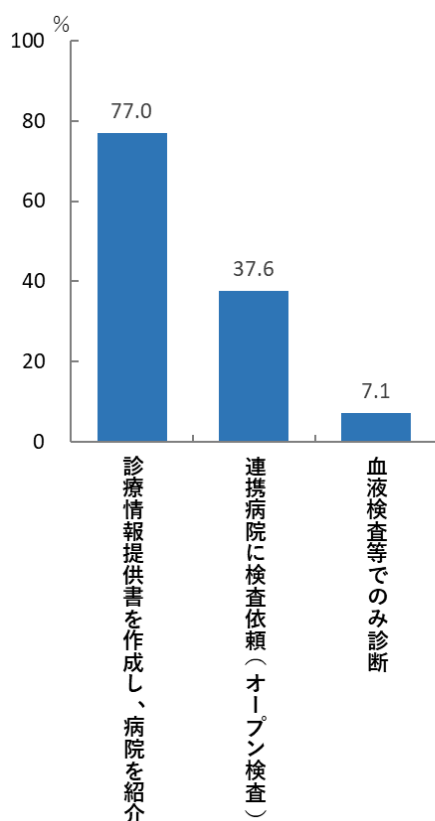
【自院に検査機器がない場合の対応】

○令和5年7月1日現在、医療機関における自院に検査機器がない場合の対応は、診療情報提供書を作成し病院を紹介する医療機関が、一般診療所で77.0%、病院で77.4%（令和元年には80.7%、81.1%）、連携している病院に検査を依頼（オープン検査）する医療機関が一般診療所で37.6%、病院で38.1%（同45.0%、43.3%）、血液検査等でのみ診断する医療機関が、一般診療所で7.1%、病院で4.2%（同10.2%、5.5%）となっています。

図表 2-5-55 自院に検査機器がない場合の対応（令和5年）

自院に検査機器がない場合の対応	一般診療所			病院		
	施設数	割合	調査回答施設合計	施設数	割合	調査回答施設合計
診療情報提供書を作成し、病院を紹介	432	77.0%	561	205	77.4%	265
連携病院に検査依頼（オープン検査）	211	37.6%	561	101	38.1%	265
血液検査等でのみ診断	40	7.1%	561	11	4.2%	265

図表 2-5-56 自院に検査機器がない場合の対応【一般診療所】（令和5年）



出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

【医療機器別共同利用希望医療機関の割合】

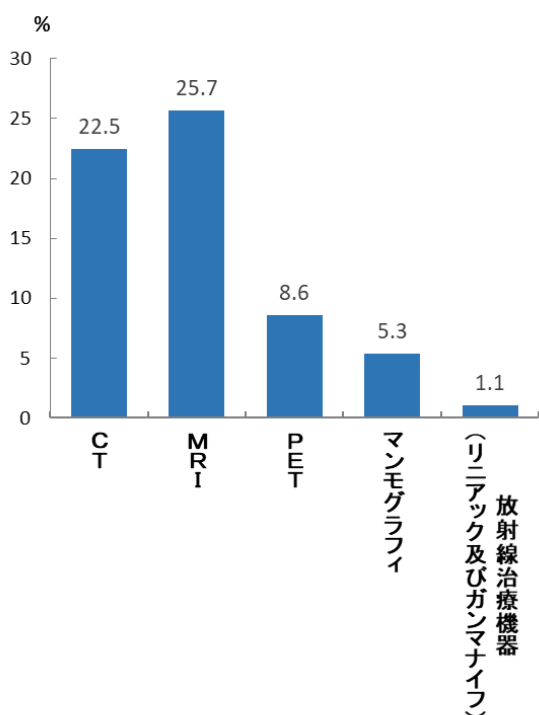
○令和5年7月1日現在、他の医療機関における医療機器の共同利用を希望する一般診療所の割合は、CTでは22.5%（令和元年には24.4%）、MRIでは25.7%（同26.6%）、PETでは8.6%（同10.6%）、マンモグラフィでは5.3%（同6.7%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）では1.1%となっています。

○他の医療機関における医療機器の共同利用を希望する病院の割合は、CTでは4.2%（令和元年には7.9%）、MRIでは11.7%（同18.2%）、PETでは15.1%（同17.9%）、マンモグラフィでは3.8%（同7.2%）、放射線治療機器（リニアック及びガンマナイフ）では7.2%となっています。

図表 2-5-57 医療機器別共同利用希望医療機関の割合（令和5年）

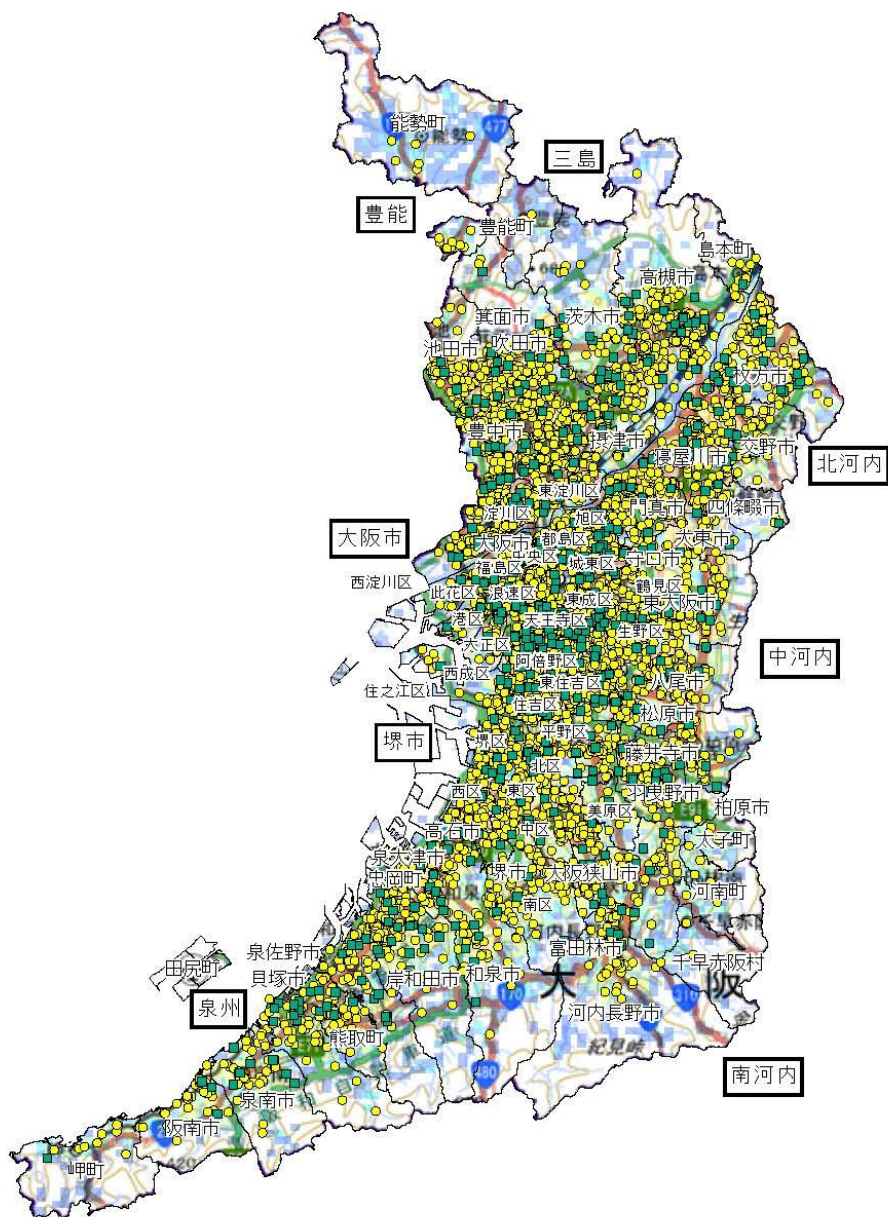
医療機器	一般診療所			病院		
	活用希望施設数	割合	調査回答施設合計	活用希望施設数	割合	調査回答施設合計
CT	126	22.5%	561	11	4.2%	265
MRI	144	25.7%	561	31	11.7%	265
PET	48	8.6%	561	40	15.1%	265
マンモグラフィ	30	5.3%	561	10	3.8%	265
放射線治療機器 (リニアック及びガンマナイフ)	6	1.1%	561	19	7.2%	265

図表 2-5-58 医療機器別共同利用希望医療機関の割合【一般診療所】（令和5年）

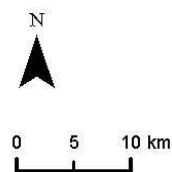


出典 大阪府「医師確保計画及び外来医療計画の策定のための実態調査」

医療機関(病院/一般診療所)の所在地マップ

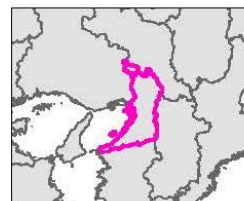


27 大阪府

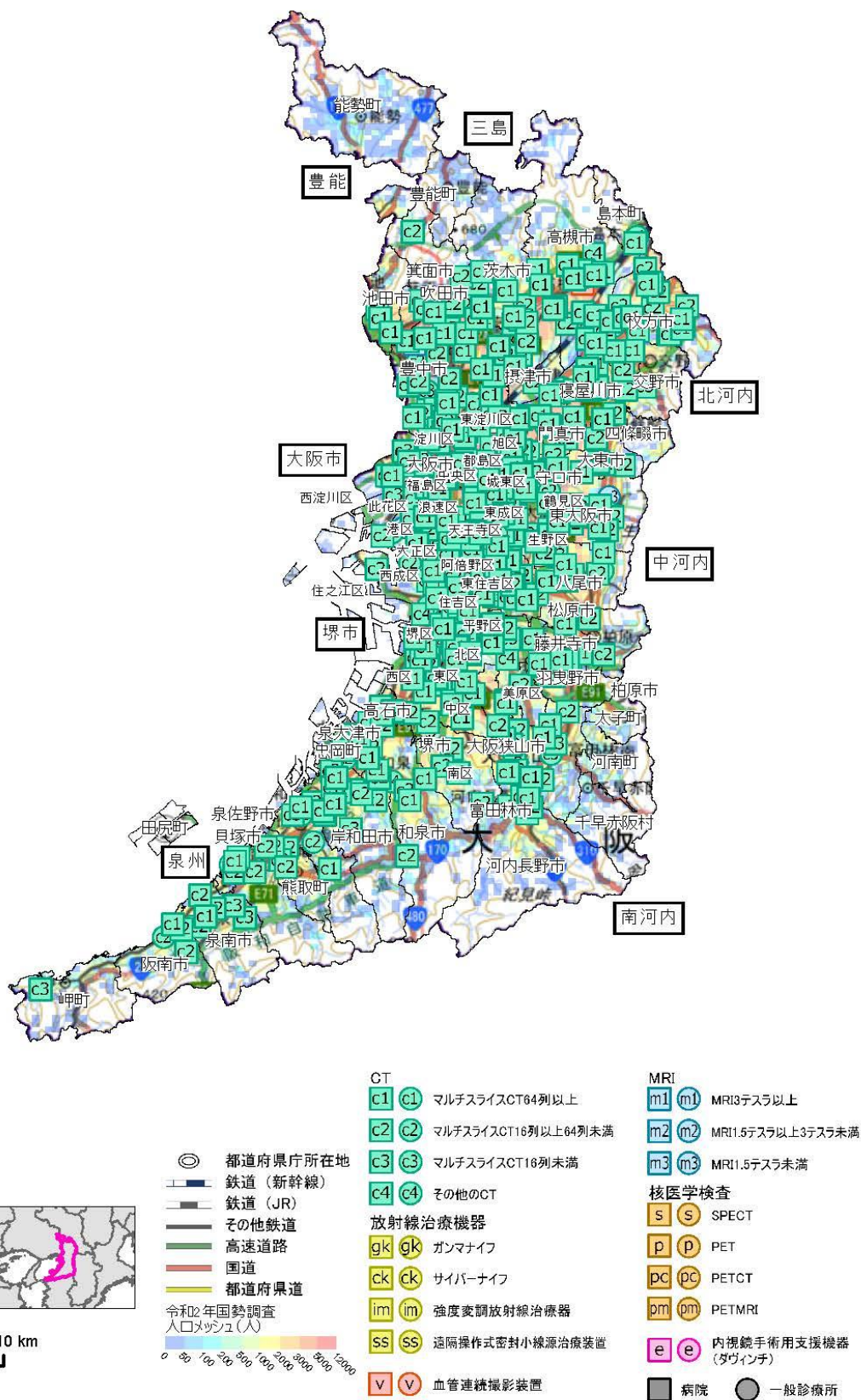


背景地図: 地理院タイル

- ◎ 都道府県庁所在地
 - 鉄道(新幹線)
 - 鉄道(JR)
 - その他鉄道
 - 高速道路
 - 国道
 - 都道府県道
 - 医療施設(病院)
 - 医療施設(一般診療所)
- 令和2年国勢調査
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 300 400 500 1,000 2,000 3,000 1,2000



医療機器保有医療機関の所在地マップ



出典 厚労省「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次(前期)～」